

消 防 年 報

平成 2 9 年版



柏崎ライオンズクラブから寄贈されたドローン

柏 崎 市 消 防 本 部

平成 3 0 年発行

は し が き

この年報は、柏崎市消防本部の現況を広く一般に紹介するために編集したものです。この資料を一つの参考として、一層の御支援と御協力を賜れば幸甚に存じます。

なお、統計表に「年」とあるのは歴年（平成29年1月1日～12月31日）、「年度」とあるのは会計年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）、「平30.4.1」とあるのは平成30年4月1日現在を表すもの、「4.1」とあるのは各年の4月1日現在を表すものです。

平成30年 8月

柏崎市消防本部

目 次

【総 括】

1	位置及び地勢	1
2	柏崎消防の沿革	1
3	歴代消防長・消防署長	8
4	管内図	10

【総 務】

1	消防本部・消防署機構図	11
2	消防本部の分掌事務	12
3	消防署の分掌事務	13
4	消防庁舎の現況	14
5	消防事務の財政	
(1)	消防費決算状況	15
(2)	人口及び世帯に対する決算割合	15
6	消防職員調	
(1)	階級別調	16
(2)	在職年数調	17
(3)	年齢調	18
(4)	職員の階級別比較	19
7	消防力の基準と現有消防力の比較	20
8	消防吏員表彰状況	21
9	消防本部・署に勤務する職員の 特殊勤務手当支給基準	22
10	消防職員の特殊技能その他取得状況調	23
11	消防職員研修受講状況	24
12	応援協定	25

【予 防】

1	用途別防火対象物数	26
2	市町村別用途別中高層防火対象物数	27
3	過去5年間の建築確認申請処理状況	29
4	月別建築確認申請処理状況	29
5	消防用設備等設置届出受理状況	30
6	危険物製造所等施設数状況	31
7	市町村別危険物施設数	32
8	危険物製造所等申請届出関係 事務処理状況	33
9	火薬類・武器(猟銃)施設数、 届出事務処理状況	34
10	火薬類許可件数	34
11	高圧ガス保安事業所数、 申請届出事務処理状況	35
12	高圧ガス保安検査受検数	35
13	液化石油ガス法事業所数、 申請届出事務処理状況	36
14	液化石油ガス法保安検査受検数	36
15	防火標語	
(1)	平成30年度柏崎市消防本部 防火標語	36
(2)	過去の最優秀標語	36

【警 防】

1	火災の概況	37
2	火災総括表	38
3	市町村別火災状況 及び住宅用火災警報器設置率	40

4	原因別火災件数	41	27	年齢区分別事故種別搬送人員の状況	60
5	過去10年間の火災による死者	41	28	事故種別搬送人員構成比の推移	60
6	曜日別出火件数	42	29	現場到着所要時間別出場件数	61
7	時間別出火件数	42	30	収容所要時間別搬送人員	61
8	市町村別10年間の火災発生の推移	43	31	救急隊員の行った応急処置件数	62
9	火災出場状況	44	32	救急救命士の救急自動車搭乗状況	63
10	その他の災害出場状況	44	33	応急手当普及啓発活動状況	63
11	警戒業務運行状況	45	34	管内医療機関数	63
12	各種訓練等の状況	46	35	救助活動件数	64
13	消防水利		36	月別救助出場件数	64
	(1) 消防法基準適合水利数	47	37	市町村別救助出場件数	65
	(2) 現有水利数	48	38	市町村別救助出場件数過去5年間の推移	65
14	消防車両配置状況	49	39	救助訓練実施状況	65
15	保有車両明細	50	40	救助器材保有状況	66
16	無線施設	52	41	原子力防護資機材保有状況	67
17	緊急通報等受付状況	53	42	気象状況	
18	通信系統図	54		(1) 月別気象状況	68
19	救急総括表	55		(2) 過去5年間の気象状況	69
20	市町村別救急出場件数過去5年間の推移	56		【消防団】	
21	人口1万人当たりの出場件数の推移	56	1	歴代消防団長	70
22	覚知時刻別搬送人員の状況	57	2	消防団組織図	71
23	曜日別救急出場件数及び搬送人員	58	3	消防団員調	72
24	月別救急出場件数及び搬送人員	58	4	消防団員報酬及び費用弁償の状況	72
25	医療機関別搬送人員の状況	59	5	消防団車両の状況	72
26	事故種別傷病程度別搬送人員	59	6	管内町村の消防団組織図	73

総括

1 位置及び地勢

当消防本部は、柏崎市、刈羽郡刈羽村及び三島郡出雲崎町の1市1町1村を管轄する新潟県のほぼ中央に位置し、東は長岡市に、南は十日町市に、南西は上越市にそれぞれ接し、北西部は日本海に面している。

地形は県内外に名前の知れている鯨波・番神・石地などの海水浴場を有する変化に富んだ海岸線と、南西から東部一帯にかけては米山・黒姫山・八石山に続き、北東部は西山連峰の山岳丘陵地に囲まれ、日本海に注ぐ河川は、鯖石川、鯖石川支流の別山川、鶴川及び島崎川に大別され、この河川流域に大小の平野が開けている。

気候は、このような地形から年間を通じては比較的温暖であるが、冬季は北西の季節風が吹き荒れ、海岸沿いを除き山間部の大半は豪雪地帯である。

交通面では北陸自動車道・国道8号・116号・252号・291号・352号・353号・402号が管内を縦横に走っている。

柏崎市から県都新潟市までは約80キロメートル、関東方面へは北陸自動車道から長岡ジャンクションで関越自動車道につながり、首都東京までは約300キロメートルの位置にある。

また、当地方は古くは宮川油田、刈羽油田、西山油田などで知られたエネルギーの供給地域であり、現在は電力供給基地として柏崎刈羽原子力発電所がある。

位置（消防本部）	東経138度34分	北緯37度21分
管轄面積	512.68㎢	

2 柏崎消防の沿革

柏崎消防の沿革については、明治4年に自身番を廃し、火防組を編成した記録に始まり、明治35年4月17日火防組を公設消防組に改組したが、その後結成された柏崎町消防後援隊及び柏崎町防護団とともに、警防団令公布により昭和14年3月31日に廃止し、昭和14年4月1日柏崎町警防団が設置された。

昭和15年6月15日柏崎町警防団に常備消防部が設置され、同年7月1日市制施行となり柏崎市警防団常備消防部と改称し、昭和22年12月消防団令の公布により柏崎市消防団常備消防部に改組した。

昭和23年3月7日消防組織法の施行により、昭和24年7月1日自治体消防として柏崎市消防本部及び消防署に改称し、その後昭和46年4月1日関係市町村により消防事務を共同処理する事務組合を設立したが、平成の大合併で平成17年4月30日同組合を解散、5月1日より名称を柏崎市消防本部に変更し、今日に至っている。

.....◇.....◇.....◇.....◇.....

明治 4年	自身番を廃止し、火防組を編成する。6組 人員約80人
明治35年 4月	火防組を消防組（公認）に改組
明治45年	火防対策充実する
	1 消防組の編成を組頭以下187人、4部に組織する
	2 消防機械器具
	(1) 改良両口ポンプ 1台
	(2) ハンドポンプ 2台
大正 3年	消防組改良3号型蒸気ポンプ1台購入
大正 4年11月	消防後援隊結成 人員480余人
昭和 5年11月	柏崎町消防組現有状況
	10部隊376人、消防ポンプ自動車2台、蒸気ポンプ1台
	ガソリンポンプ5台、腕用ポンプ2台、各隊に破壊器具
昭和 9年 7月	柏崎町防護団結成
昭和14年 4月	柏崎町警防団結成
	警防団令（1月24日勅令第20号）公布により消防組を廃止し、柏崎町警防団を結成する。参加人員600余人

昭和15年	6月	柏崎町警防団に常備消防部を創設、部長以下14人、消防ポンプ自動車2台で発足
昭和15年	7月	市制施行にともない、柏崎市警防団常備消防部に改称
昭和15年	9月	常備消防部庁舎竣工（現西本町三丁目）
昭和22年	12月	消防団令（4月30日勅令第185号）公布により柏崎市警防団を柏崎市消防団に改組消防団長以下319人、本部・常備消防部・工作部のほか6ヶ分団で組織
昭和23年	10月	常備消防部消防ポンプ自動車1台購入、部員10人増員し、懸案の2台同時出動を達成する。（現員26人、予備員6人）
昭和24年	3月	柏崎市消防本部及び消防署設置条例を制定
昭和24年	7月	昭和23年3月7日消防組織法（昭和22年12月23日法律第226号）の施行により、自治体消防として警察機構から分離独立し、常備消防部を柏崎市消防本部及び消防署に改称、消防長以下29人、消防ポンプ自動車3台で発足
昭和24年	7月	柏崎市火災予防条例及び柏崎市危険物取締条例を制定
昭和24年	8月	消防本部・消防署開庁式
昭和24年	9月	職員定数29人となる。（非常勤職員を除く、以下同じ。）
昭和24年	11月	職員定数34人となる
昭和24年	12月	消防本部・消防署庁舎増改築竣工
昭和25年	6月	消防署長公舎竣工
昭和25年	12月	職員定数35人となる
昭和29年	4～5月	職員定数38人となる
昭和31年	11月	消防用中短波無線局開局
昭和34年	4月	職員定数41人となる
昭和34年	6月	職員定数44人となる
昭和35年	7月	普通消防ポンプ自動車、日本損害保険協会から寄贈
昭和35年	7月	第11回新潟県消防大会
昭和40年	6月	日本赤十字社新潟県支部から救急車の貸与を受け、本格的な救急業務を開始
昭和40年	7月	職員定数47人となる
昭和40年	12月	化学消防ポンプ自動車配備
昭和44年	8月	職員定数52人となる
昭和45年	3月	屈折はしご付消防ポンプ自動車配備
昭和45年	4月	職員定数59人となる
昭和45年	7月	柏崎市消防本部・消防署庁舎を大字茨目（現三和町）に新築開設し、旧庁舎を分署に改称
昭和45年	10月	柏崎地域1市3町1村で広域救急業務を開始（柏崎市・北条町・高柳町・刈羽村・西山町）
昭和46年	4月	新潟県指令地第1173号により組合の設立について新潟県知事の許可があり柏崎市・刈羽郡北条町・高柳町・刈羽村・西山町及び三島郡出雲崎町の1市4町1村をもって消防事務のうち常備消防事務を共同処理する「新潟県柏崎地域消防事務組合」を発足
昭和46年	5月	北条町が柏崎市に合併し、消防事務は1市3町1村となる
昭和46年	6月	消防用超短波無線局を開局
昭和46年	7月	西本町分署を第1分遣所に改称
昭和46年	7月	柏崎市で第3回都市消防レンジャー技術競技大会
昭和47年	1月	職員定数73人となる
昭和47年	3月	出雲崎町大字川西に第2分遣所を開設、消防業務を開始する
昭和47年	3月	消防署車庫増築
昭和47年	4月	職員定数94人となる
昭和47年	5月	高柳町大字岡野町に第3分遣所を開設、消防業務を開始する
昭和48年	1月	救助工作車配備
昭和48年	4月	職員定数100人となる
昭和49年	3月	消防救急指令装置を設置
昭和49年	7月	救助隊を整備、本格的な救助業務を開始する
昭和49年	12月	泡放射砲車を新潟県から貸与
昭和51年	4月	新潟県柏崎地域広域事務組合を設立、1市4町1村の広域事務のうち消防事務は1市3町1村で共同処理
昭和51年	4月	新潟県消防学校へ教官職員の派遣（昭和52年3月31日まで）
昭和52年	11月	普通消防ポンプ自動車、日本損害保険協会から寄贈
昭和53年	1月	第1分遣所庁舎改築

昭和54年	1月	県波増波
昭和54年	4月	柏崎地域の常備消防事務に小国町が加わり1市4町1村の広域消防となる
昭和54年	4月	職員定数108人となる
昭和55年	4月	職員定数122人となる
昭和55年	4月	小国町大字法坂に第4分遣所を開設、消防業務を開始する
昭和55年	9月	旧西山町立北野小学校跡に第5分遣所を開設、消防業務を開始する
昭和55年	9月	北陸自動車道の供用開始にともない高速自動車道での消防業務を開始する
昭和55年	11月	西山町大字北野に第5分遣所庁舎を建設、移転し消防業務を開始する
昭和56年	4月	職員定数129人となる
昭和56年	4月	新潟県消防学校に教官職員の派遣（昭和57年3月31日まで）
昭和57年	6月	消防本部・消防署庁舎増築
昭和57年	11月	北陸自動車道柏崎～米山間開通
昭和57年	12月	32メートルはしご付消防ポンプ自動車配備
昭和58年	8月	気象観測装置を設置
昭和58年	11月	北陸自動車道米山～柿崎間開通
昭和58年	8月	分遣所の名称を変更
昭和58年	9月	西本町分遣所車庫新築
昭和59年	4月	新潟県消防学校へ教官職員の派遣（昭和60年3月31日まで）
昭和59年	11月	出雲崎分遣所庁舎増築
昭和61年	1月	鉄筋コンクリート6階建訓練塔新築
昭和61年	10月	小国分遣所 救急自動車更新（4WD救急車新規採用）
昭和61年	12月	消防本部・署敷地整備（アスファルト舗装）
昭和62年	12月	消防救急指令装置更新（NEC・FD-301EⅡ型）
昭和62年	2月	救助工作車更新
昭和62年	7月	消防本部・署冷暖房設備工事（自家変電設備・変電室建屋工事）
昭和62年	8月	水槽付消防ポンプ自動車、日本損害保険協会から寄贈
昭和62年	12月	出雲崎分遣所救急自動車更新（4WD2B型）
昭和62年	12月	広報車、新潟県から貸与
昭和63年	3月	消防指令車更新（ニッサンセドリック）
昭和63年	4月	新潟県消防学校へ教官職員の派遣（平成1年3月31日まで）
昭和63年	10月	救急輸送車（トヨタコースター）柏崎グリーンスタンプ会から寄贈
昭和63年	12月	消防本部・署車庫増築工事
昭和63年	12月	消防本部・署危険物貯蔵庫改築工事
昭和63年	12月	高柳分遣所増築工事
平成1年	2月	西山分遣所救急自動車更新（ニッサンキャラバン2B型）
平成1年	4月	職員現員数129人
平成1年	5月	貨客兼用自動車更新（スズキエブリー4WD）
平成1年	7月	消防署救急自動車更新（トヨタハイエース2B型）
平成1年	9月	消防署救急自動車更新（トヨタハイエース2B型）日本赤十字社から委託
平成1年	10月	西本町分遣所救急自動車更新（トヨタハイエース2B型）
平成1年	11月	西本町分遣所はしご付消防ポンプ自動車更新 （いすゞフォワードA2級15m級）
平成2年	4月	職員定数131人となる
平成2年	4月	職員現員数131人
平成2年	10月	小国分遣所訓練場舗装工事
平成2年	11月	西本町分遣所消防ポンプ自動車更新（三菱ふそうCD-I型）
平成2年	11月	高柳分遣所無線基地・固定局工事更新
平成2年	12月	西本町分遣所化学消防ポンプ自動車更新（日野レンジャーⅡ型）
平成3年	4月	職員定数133人となる
平成3年	4月	職員現員数132人
平成3年	12月	消防署小型動力ポンプ付水槽車（日野クルージング）配備
平成3年	12月	出雲崎分遣所消防ポンプ自動車更新（三菱ふそうCD-I型）
平成4年	4月	職員現員数133人
平成4年	4月	新潟県消防学校へ教官職員の派遣（平成5年3月31日まで）
平成4年	6月	消防本部連絡車更新（スズキキャリー4WD）
平成4年	7月	高柳分遣所救急自動車更新（ニッサンキャラバン）
平成4年	11月	西山分遣所消防ポンプ自動車更新（三菱ふそうCD-I型）
平成5年	4月	職員現員数133人
平成5年	10月	消防本部連絡車更新（ニッサンADワゴン）
平成5年	12月	高柳分遣所消防ポンプ自動車更新（三菱ふそうCD-I型）

平成	5年	12月	ホース乾燥庫新築
平成	6年	1月	出雲崎分遣所仮眠室改築工事
平成	6年	4月	職員定数139人となる
平成	6年	4月	職員現員数139人
平成	6年	9月	消防署貨客兼用自動車更新(トヨタダイナ)
平成	6年	10月	初の救急救命士養成のため救急救命東京研修所に職員派遣(1人)
平成	6年	10月	小国分遣所救急自動車更新(トヨタハイエース)
平成	6年	11月	高度応急処置用資機材整備(小国分遣所)
平成	6年	12月	消防本部消防指令車更新(三菱エテルナE)
平成	6年	12月	消防無線(救急波)施設整備工事
平成	7年	1月	消防本部非常用発電設備工事
平成	7年	1月	阪神・淡路大震災に伴い神戸市へ救急隊1隊3人応援派遣
平成	7年	4月	職員現員数139人
平成	7年	9月	西本町分遣所第二車庫外壁張替工事
平成	7年	10月	小国分遣所無線基地・固定局更新工事
平成	7年	11月	高度応急処置用資機材整備(西本町分遣所)
平成	7年	12月	小国分遣所及び出雲崎分遣所排水(下水道)設備工事
平成	8年	1月	消防署化学消防ポンプ自動車更新(三菱ふそう5tディーゼル)
平成	8年	1月	消防署救急自動車更新(高規格救急自動車)(いすゞスーパーメデック)
平成	8年	1月	広報車更新、新潟県から貸与
平成	8年	3月	救急救命士教育用資機材整備
平成	8年	3月	高規格救急自動車運用開始
平成	8年	3月	救急業務高度化体制の開始
平成	8年	4月	職員現員数139人
平成	8年	4月	新潟県消防学校へ教官職員の派遣(平成9年3月31日まで)
平成	8年	6月	消防署船外機付救命ボート更新(アキレスSU-14、ヤマハ30DM)
平成	8年	7月	高度応急処置用資機材整備(9項目)
平成	8年	8月	出雲崎分遣所救急自動車更新(トヨタハイエース2B改良型)
平成	8年	9月	緊急連絡用システム整備(職員招集等連絡網)
平成	8年	10月	消防組織法の規定に基づく消防職員委員会が発足
平成	8年	10月	小国分遣所除雪機更新(フジイ)
平成	8年	10月	耐電トランス整備(落雷による過電流防止)
平成	8年	12月	蒲原沢土石流災害に伴い、消防隊2隊10人応援派遣
平成	9年	1月	小国分遣所消防ポンプ自動車更新(三菱ふそうCD-I型)
平成	9年	2月	消防本部連絡車更新(三菱リベロカーゴE)
平成	9年	3月	消防署消防ポンプ自動車更新(日野レンジャーCD-II型)
平成	9年	3月	西本町分遣所屋上防水工事
平成	9年	3月	鉄筋コンクリート造2階建訓練塔副塔新築(防災資器材倉庫兼用)
平成	9年	4月	職員現員数138人
平成	9年	4月	新潟県消防防災航空隊に職員派遣(平成11年3月31日まで)
平成	9年	8月	運輸大臣から感謝状を授与(ナホトカ号重油流出事故活動)
平成	9年	10月	西山分遣所訓練場舗装工事
平成	9年	11月	西山分遣所救急自動車更新(トヨタグランビア高規格型)
平成	9年	11月	西本町分遣所救急自動車更新(トヨタグランビア高規格型)
平成	9年	12月	西本町分遣所消防ポンプ自動車更新(三菱ふそうCD-I型)
平成	10年	4月	職員現員数138人
平成	10年	10月	消防署救急自動車更新(トヨタグランビア高規格)
平成	10年	11月	出雲崎分遣所庁舎外壁改修工事
平成	11年	3月	消防緊急通信指令施設II型整備工事
平成	11年	3月	消防緊急通信指令施設発信地表示装置整備工事
平成	11年	3月	消防署救助工作車更新(三菱ふそうII型)
平成	11年	4月	職員現員数138人
平成	11年	7月	消防本部・署発足50周年式典を挙行
平成	11年	12月	消防署消防指令車更新(トヨタカムリグロシア)
平成	12年	4月	職員現員数138人
平成	12年	8月	出雲崎分遣所無線基地・固定局更新工事
平成	12年	10月	高柳分遣所救急自動車更新(トヨタグランビア高規格型)
平成	12年	12月	消防署水槽付消防ポンプ自動車更新(日野レンジャーII型)
平成	13年	4月	職員現員数138人
平成	13年	8月	火災原因調査車更新(トヨタハイエース)

平成14年	4月	職員現員数138人
平成15年	3月	消防本部・署庁舎東棟、危険物貯蔵庫改築及び北棟・南棟改修工事
平成15年	4月	職員現員数138人
平成15年	7月	西本町分遣所救急自動車、高規格運用開始
平成16年	1月	旧32メートルはしご付消防ポンプ自動車をタイ国パヤオ市に贈呈
平成16年	2月	30メートル級はしご自動車更新（日野KL-PR4FPHF 先端屈折式）
平成16年	4月	職員現員数138人
平成16年	7月	平成16年7月新潟・福島豪雨発生 新潟県広域消防相互応援協定に基づき、三条市へ4隊17人応援派遣
平成16年	10月	新潟県中越地震発生 新潟県広域消防相互応援協定に基づき、小千谷市へ15隊55人応援派遣
平成16年	10月	消防署消防ポンプ自動車更新（日野デュトロCD-I型）
平成16年	11月	消防署特殊災害救助車配備（イズフォワード）
平成17年	3月	組合構成市町村の小国町が、3月31日新潟県柏崎地域広域事務組合から脱退（長岡市と合併）
平成17年	4月	職員現員数138人
平成17年	4月	組合構成市町村であった小国町が長岡市との合併に伴い、消防力維持のため長岡市へ職員派遣（平成17年4月1日～平成19年3月31日まで12人、平成19年4月1日～平成20年3月31日まで6人）
平成17年	4月	新潟県柏崎地域広域事務組合が4月30日解散
平成17年	5月	組合構成市町村であった高柳町、西山町が柏崎市に編入合併され、名称を柏崎市消防本部及び消防署に変更。刈羽村、出雲崎町は、柏崎市が事務委託を受ける
平成17年	5月	庶務課を総務課に課名変更、合わせて消防団事務を開始
平成18年	4月	職員定数142人となる
平成18年	4月	職員現員数140人
平成18年	4月	新潟県消防学校へ教官職員の派遣（平成20年3月31日まで）
平成18年	7月	消防署救急輸送車更新（ニッサンシビリアン）
平成18年	10月	消防ポンプ自動車タイ国に贈呈
平成18年	12月	消防署高規格救急車更新（トヨタハイエース）
平成19年	4月	職員現員数142人
平成19年	7月	7月16日10時13分、震度6強の新潟県中越沖地震発生 応援隊として新潟県広域消防相互応援協定に基づき、県内18消防本部から延べ218隊、883人（応援期間7月16日～7月28日）、緊急消防援助隊、消防防災航空隊11隊（応援期間7月16日～7月23日）の応援を受ける
平成19年	11月	出雲崎分遣所救急車更新（トヨタハイエース）
平成20年	4月	女性消防吏員初採用
平成20年	4月	職員現員数139人
平成20年	6月	岩手・宮城内陸地震発生 一関市へ緊急消防援助隊 1隊3人を派遣
平成20年	7月	東庁舎に女性用仮眠室を整備
平成20年	11月	西山分遣所高規格救急車更新（トヨタハイエース）
平成21年	4月	職員現員数141人
平成21年	4月	新潟県消防防災航空隊に職員派遣（平成23年3月31日まで）
平成21年	11月	西本町分遣所高規格救急車更新（トヨタハイエース）
平成22年	3月	消防署広報車兼資機材搬送車更新、新潟県から貸与（トヨタボクシー）
平成22年	3月	西本町分遣所消防ポンプ自動車更新（日野デュトロCD-I型）
平成22年	4月	職員定数145人となる
平成22年	4月	職員現員数141人
平成22年	7月	業務車更新（スズキパレット）
平成22年	7月	西山分遣所化学消防ポンプ自動車配備（日野レンジャーII型）
平成22年	8月	消防署消防指令車更新（スズキランディー）
平成22年	9月	消防署高規格救急車更新（トヨタハイエース）
平成23年	1月	西本町分遣所15メートル級はしご付消防ポンプ自動車更新（日野レンジャー）
平成23年	3月	消防緊急通信指令施設部分更新
平成23年	3月	東日本大震災発生 石巻市へ緊急消防援助隊 22隊53人を派遣
平成23年	4月	職員現員数138人
平成23年	4月	高柳分遣所庁舎移転（高柳町事務所併設）

平成23年 4月 西山分遣所庁舎移転（西山町事務所併設）
平成23年 7月 平成23年7月新潟・福島豪雨発生
新潟県広域消防相互応援協定に基づき、三条市に1隊5人応援派遣
平成23年10月 高柳分遣所高規格救急車更新（トヨタハイエース）
平成24年 1月 西山分遣所水槽付消防ポンプ自動車更新（日野デュトロCD-I型）
平成24年 1月 出雲崎分遣所水槽付消防ポンプ自動車更新（日野デュトロCD-I型）
平成24年 4月 職員現員数143人
平成24年 5月 南魚沼市八箇峠トンネル内爆発事故発生
新潟県広域消防相互応援協定に基づき、南魚沼市に2隊10人を派遣
平成24年 8月 消防署業務車更新（トヨタライトエース）
平成24年11月 消防署貨客兼用自動車更新（三菱キャンター）
平成24年11月 高柳分遣所水槽付消防ポンプ自動車更新（日野デュトロCD-I型）
平成25年 3月 西本町分遣所化学消防ポンプ自動車更新（日野レンジャーII型）
平成25年 4月 総務課を消防総務課に課名変更
平成25年 4月 職員現員数144人
平成25年 7月 消防救急デジタル無線整備工事開始（3箇年継続事業）
平成25年 9月 ホイールローダ配備
平成25年11月 南棟漏水工事
平成25年12月 南棟外壁塗装改修工事
平成26年 1月 消防署小型動力ポンプ付水槽車更新（日野レンジャー）
平成26年 1月 下水道改修工事
平成26年 2月 北棟外部鉄骨階段塗装改修工事
平成26年 3月 西山分遣所仮眠室増設工事
平成26年 3月 消防救急デジタル無線工事一部履行
（消防本部、西本町分遣所、高柳分遣所、市役所）
平成26年 4月 再任用制度運用開始
平成26年 4月 職員現員数148人（再任用職員4人含む）
平成26年 4月 旧化学消防ポンプ自動車をベトナム社会主義共和国に寄贈
平成26年 8月 消防本部・署ガスヒートポンプエアコン室外機（No.1）修繕
平成26年 8月 陽圧式化学防護服一式（2着）更新
平成26年11月 旧小型動力ポンプ付水槽車をフィリピン共和国に贈呈
平成26年12月 消防本部・署シャワー室改修工事（女性専用シャワー室整備）
平成27年 2月 消防本部・署屋外物置外装改修工事
平成27年 3月 消防署多機能型水槽付消防ポンプ自動車更新（日野レンジャー 1-A型）
平成27年 3月 消防救急デジタル無線工事一部履行（西山分遣所）
平成27年 4月 職員現員数149人（再任用職員7人含む）
平成27年 9月 平成27年9月関東・東北豪雨発生 常総市に緊急消防援助隊 2隊6人を派遣
平成27年 9月 北棟外壁・屋上防水改修工事
平成27年11月 消防署指令車更新（トヨタハイエース）
平成28年 1月 出雲崎分遣所新庁舎へ移転
平成28年 3月 消防署高規格救急車更新（トヨタハイエース）
平成28年 3月 消防救急デジタル無線整備工事完了（3箇年継続事業）、運用開始
平成28年 4月 職員現員数152人（再任用職員7人含む）
平成28年 4月 初の指導救命士養成のため救急救命九州研修所に職員派遣（1人）
平成28年10月 西山分遣所救急車更新（トヨタハイエース）
平成28年12月 消防本部・消防署庁舎東棟外壁改修工事
平成28年12月 糸魚川市大規模火災発生
新潟県広域消防相互応援協定に基づき、糸魚川市に3隊24人応援派遣
平成29年 3月 西分署竣工、西本町分遣所の機能を西分署に移転し仮運用開始
平成29年 3月 消防署電気自動車 日産自動車より貸与（e-NV200）
平成29年 4月 職員現員数151人（再任用職員7人含む）
平成29年 4月 西分署運用開始
平成29年 4月 組織機構変更により、消防本部警防課を新たに設置
平成29年 4月 柏崎総合医療センターと「大規模災害等における柏崎総合医療センターDMATと
柏崎市消防本部の連携に関する協定」を締結
平成29年 4月 柏崎地区生コンクリート組合と「災害時における消防用水の搬送に関する協定」を締結
平成29年 9月 消防本部火災原因調査車更新（トヨタハイエース）
平成29年11月 西分署水槽付消防ポンプ自動車更新（日野デュトロCD-I型）
平成29年11月 避難指示区域 大規模火災対応訓練
平成29年11月 学生消防団員入団式
平成29年11月 柏崎総合医療センターへ救急車寄贈（DMAT車両）
平成29年12月 出雲崎分遣所高規格救急車更新（トヨタハイエース）

平成30年 4月 新潟県消防学校へ教官職員の派遣
平成30年 4月 職員定数155人
平成30年 4月 職員現員数153人（再任用5人含む）

3 歴代消防長・消防署長

(1) 柏崎市消防本部・消防署（昭24. 6. 29～昭46. 3. 31）

	歴代	氏名	就任	退任	備考
消防長	初代	前川謙治	昭24. 6. 29	昭26. 5. 10	助役事務取扱
	二代	関憲治	昭26. 5. 11	昭34. 5. 11	〃
	三代	吉浦栄一	昭34. 5. 12	昭37. 9. 30	市長事務取扱
	四代	五十嵐信	昭37. 10. 1	昭38. 12. 31	
	五代	山田重行	昭39. 1. 1	昭45. 1. 31	
	六代	小林治助	昭45. 2. 1	昭46. 3. 31	市長事務取扱
署長	初代	五十嵐信	昭24. 6. 30	昭38. 12. 31	昭和37. 10. 1～昭和38. 12. 31 消防長事務取扱
	二代	山田重行	昭39. 1. 1	昭45. 1. 31	消防長事務取扱
	三代	松崎三作	昭45. 2. 1	昭46. 3. 31	

(2) 新潟県柏崎地域消防事務組合消防本部・消防署（昭46. 4. 1～昭51. 3. 31）
 新潟県柏崎地域広域事務組合消防本部・消防署（昭51. 4. 1～平17. 4. 30）

	歴代	氏名	就任	退任	備考
消防長	初代	小林治助	昭46. 4. 1	昭50. 6. 30	管理者柏崎市長事務取扱
	二代	松崎三作	昭50. 7. 1	昭54. 1. 31	
	三代	小林治助	昭54. 2. 1	昭54. 4. 29	管理者柏崎市長事務取扱
	四代	今井哲夫	昭54. 4. 30	昭54. 6. 30	〃
	五代	中村四郎	昭54. 7. 1	昭57. 3. 31	
	六代	黒崎賢司	昭57. 4. 1	昭59. 3. 31	
	七代	村田精一	昭59. 4. 1	平 3. 3. 31	
	八代	原俊朗	平 3. 4. 1	平 6. 3. 31	
	九代	小林一彦	平 6. 4. 1	平10. 3. 31	
	十代	西巻一也	平10. 4. 1	平12. 3. 31	
	十一代	内山俊彦	平12. 4. 1	平16. 3. 31	
	十二代	前澤尚之	平16. 4. 1	平17. 4. 30	
署長	初代	松崎三作	昭46. 4. 1	昭54. 1. 31	昭和50. 7. 1～昭和54. 1. 31 消防長事務取扱
	二代	黒崎賢司	昭54. 2. 1	昭58. 6. 30	昭和57. 4. 1～昭和58. 6. 30 消防長事務取扱
	三代	村田精一	昭58. 7. 1	昭59. 3. 31	
	四代	小林久治	昭59. 4. 1	昭62. 3. 31	
	五代	坂井史郎	昭62. 4. 1	平 3. 3. 31	
	六代	小山勇	平 3. 4. 1	平 4. 3. 31	
	七代	猪俣彰	平 4. 4. 1	平 6. 3. 31	
	八代	海津昇一	平 6. 4. 1	平10. 3. 31	
	九代	内山俊彦	平10. 4. 1	平12. 3. 31	
	十代	大島修	平12. 4. 1	平14. 3. 31	
	十一代	前澤尚之	平14. 4. 1	平16. 3. 31	
	十二代	前澤泰男	平16. 4. 1	平17. 4. 30	

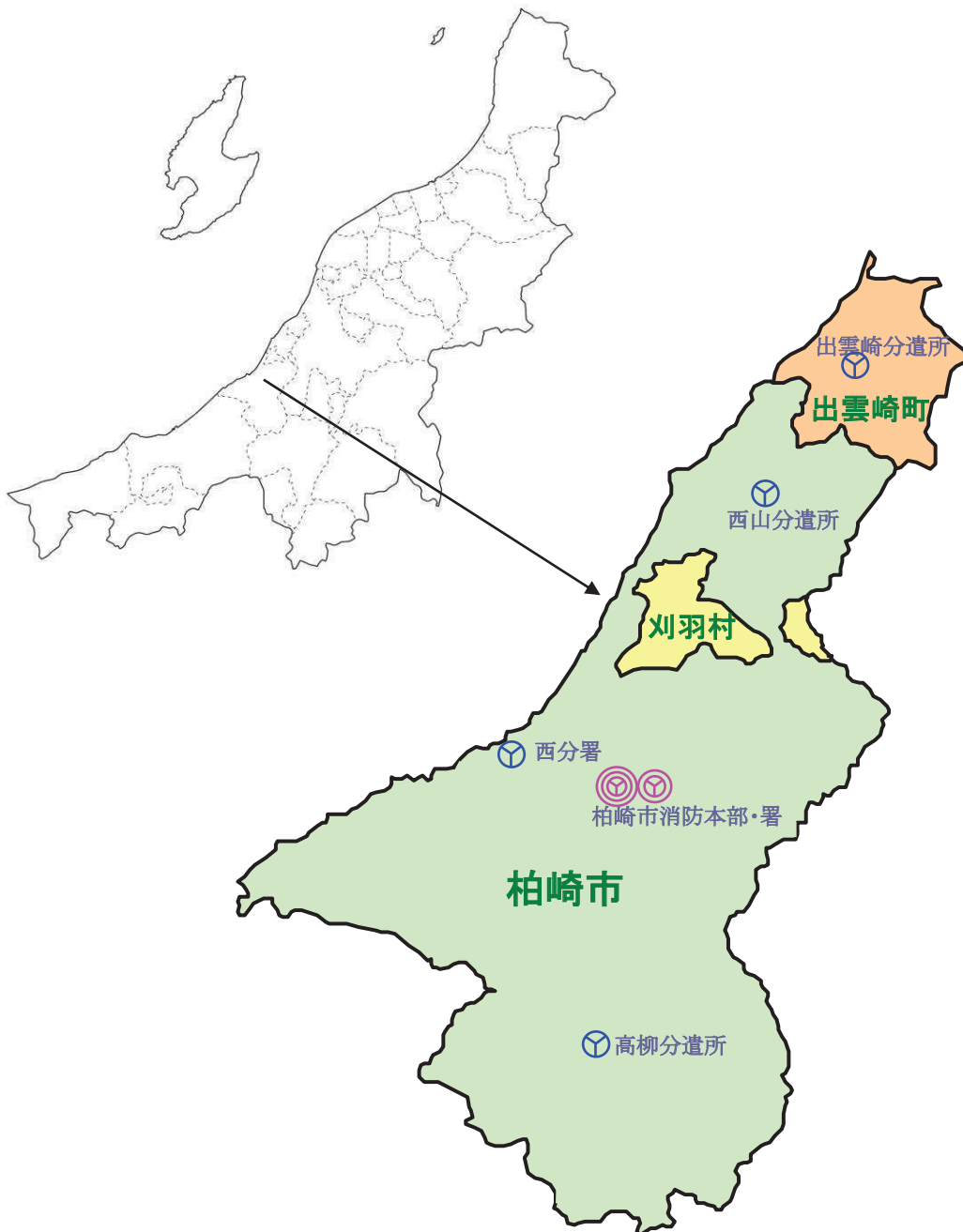
(3) 柏崎市消防本部・消防署 (平17. 5. 1～)

	歴代	氏名	就任	退任	備考
消防長	初代	前澤尚之	平17. 5. 1	平18. 3. 31	
	二代	大島 修	平18. 4. 1	平20. 3. 31	
	三代	前澤泰男	平20. 4. 1	平21. 3. 31	
	四代	須田正明	平21. 4. 1	平22. 3. 31	
	五代	須田静男	平22. 4. 1	平24. 3. 31	
	六代	赤堀 稔	平24. 4. 1	平26. 3. 31	
	七代	駒野龍夫	平26. 4. 1	平29. 3. 31	
	八代	近藤尚文	平29. 4. 1		
署長	初代	前澤泰男	平17. 5. 1	平20. 3. 31	
	二代	須田正明	平20. 4. 1	平21. 3. 31	
	三代	須田静男	平21. 4. 1	平22. 3. 31	
	四代	大倉秀樹	平22. 4. 1	平23. 3. 31	
	五代	中澤修一	平23. 4. 1	平26. 3. 31	
	六代	若山 浩	平26. 4. 1	平29. 3. 31	
	七代	田辺昌敏	平29. 4. 1		

4 管内図

「平30.4.1」

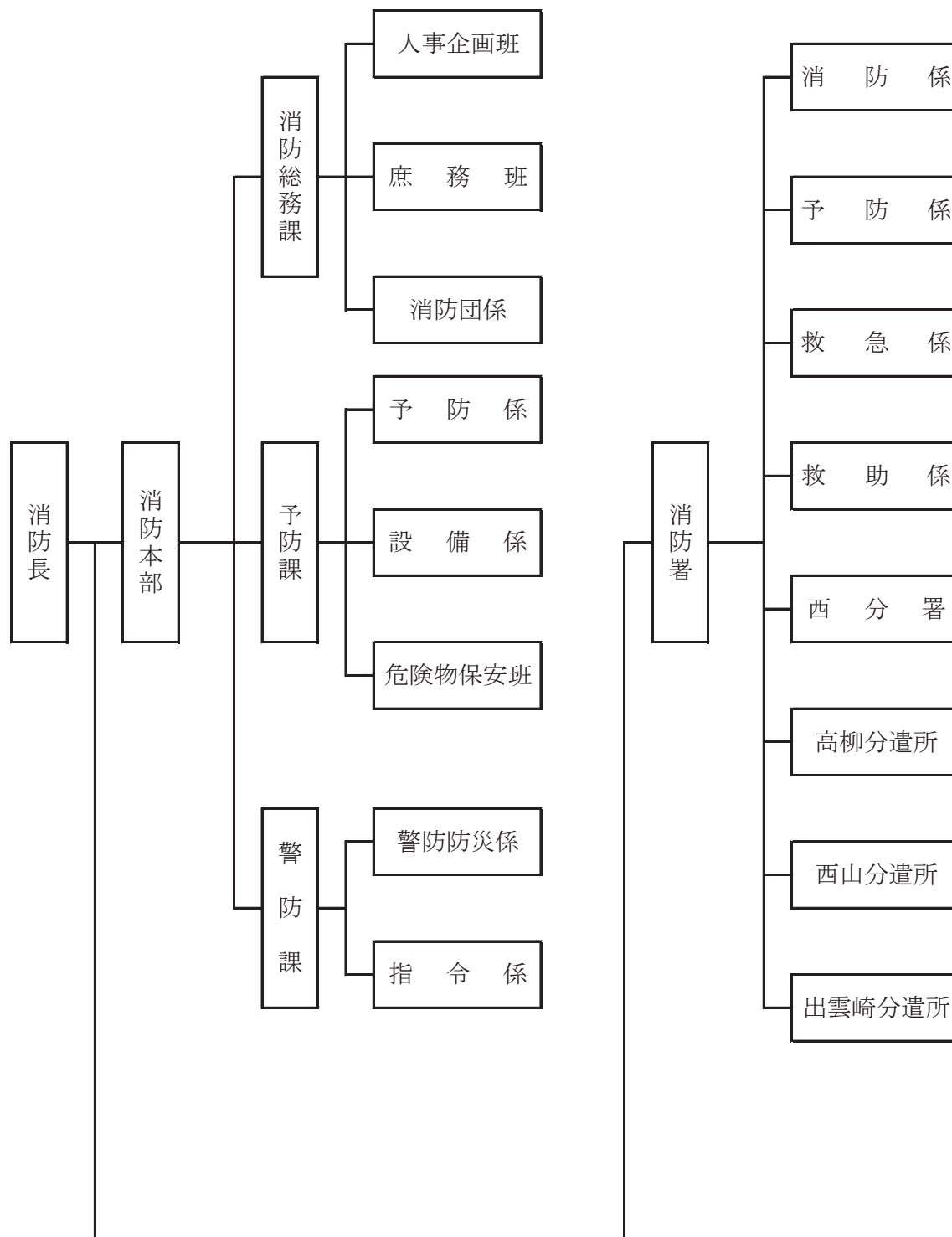
市町村名	面積 km ²	人口	世帯数	1km ² 当たり 人口密度(人)
柏崎市	442.03	84,671	34,817	191.55
刈羽村	26.27	4,646	1,608	176.86
出雲崎町	44.38	4,472	1,739	100.77
計	512.68	93,789	38,164	182.94



総務

1 消防本部・消防署機構図

「平30. 4. 1」



2 消防本部の分掌事務

消防総務課

- 1 文書及び法規に関すること。
- 2 情報公開及び個人情報保護に関すること。
- 3 庁舎管理に関すること。
- 4 消防長会及び消防応援協定（緊急消防援助隊含む）に関すること。
- 5 予算の編成、配当及び執行管理に関すること。
- 6 財産の管理及び契約に関すること。
- 7 職員の人事、給貸与、厚生及び研修に関すること。
- 8 職員の教育及び指導育成に関すること。
- 9 消防統計、広報及び表彰に関すること。
- 10 消防団及び消防施設に関すること。
- 11 水防活動に関すること。
- 12 他の課に属さないこと。

予 防 課

- 1 火災原因及び損害調査に関すること。
- 2 防火対象物等の立入検査に関すること。
- 3 建築物等の確認同意、検査及び指導に関すること。
- 4 危険物製造所等の許認可、検査及び指導に関すること。
- 5 火薬類取締法（昭和25年法律第149号）に関すること。
- 6 武器等製造法（昭和28年法律第145号）に基づく猟銃等に関すること。
- 7 高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）に関すること。
- 8 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第149号）に関すること。
- 9 特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律（昭和54年法律第33号）に関すること。
- 10 その他火災予防に関すること。

警 防 課

- 1 火災及び災害の警戒・防御に関する事。
- 2 現場指揮本部の運営に関する事。
- 3 警防計画に関する事。
- 4 消防訓練計画の企画及び立案に関する事。
- 5 消防応援協定に基づく応援及び受援に関する事。
- 6 緊急消防援助隊の応援及び受援に関する事。
- 7 原子力消防活動及び原子力防護資機材の整備・管理に関する事。
- 8 自衛消防隊の指導及び育成に関する事。
- 9 災害等出場命令に関する事。
- 10 災害等の情報収集及び記録に関する事。
- 11 消防指令・通信機器の整備及び管理に関する事。
- 12 気象観測及び気象情報の収集に関する事。
- 13 職員の非常招集及び消防団の出場要請に関する事。
- 14 その他警防課業務の統計及び法規に関する事。

3 消防署の分掌事務

消 防 署

- 1 火災及び災害の警戒・防御に関する事。
- 2 火災の原因及び損害調査に関する事。
- 3 救急業務の実施に関する事。
- 4 救助業務の実施に関する事。
- 5 消防水利施設の整備及び管理に関する事。
- 6 消防ポンプ操法の指導・審査に関する事。
- 7 火災予防条例に基づく届出及び指導に関する事。
- 8 防火対象物の立入検査に関する事。
- 9 建築物等の確認同意、検査及び指導に関する事。
- 10 住宅用火災警報器の設置及び維持管理の促進に関する事。
- 11 応急手当の普及啓発活動の促進に関する事。
- 12 救急救命士を含む救急隊員の指導及び育成に関する事。
- 13 医療機関等救急関係機関との連絡調整に関する事。
- 14 救助技術の指導及び訓練に関する事。
- 15 消防車両、消防機械器具装備の整備及び管理に関する事。
- 16 救急車両、救急資器材の整備及び管理に関する事。
- 17 その他消防署業務の統計及び法規に関する事。

4 消防庁舎の現況

「平30. 4. 1」

名称	所在地	構造	面積 m ²		
		竣工年月日	敷地	建築面積	延べ面積
消防本部 消防署	〒945-0034 柏崎市三和町8番51号	鉄筋コンクリート 鉄骨造 3階建 平成15年 3月14日	6,837	1,034	2,719
西分署	〒945-0068 柏崎市東港町6番37号	鉄筋コンクリート 造2階建 平成29年 3月23日	3,634	715	1,195
高柳 分遣所	〒945-1502 柏崎市高柳町岡野町1849番地1 (高柳町事務所併設)	鉄筋コンクリート 造3階建 地下1階 平成23年 1月30日	2,493.00 の一部	752.24 の一部	2,518.69 (占有) (310.20)
西山 分遣所	〒949-4123 柏崎市西山町池浦1 1 7番地2 (西山町事務所併設)	鉄筋コンクリート 造3階建 鉄骨造2階建 平成23年5月20日	7,319.88 の一部	1,181.28 の一部	2,542.85 (占有) (794.84)
出雲崎 分遣所	〒949-4353 三島郡出雲崎町大字川西129番地1	鉄骨造 3階建 平成27年11月30日	496	180	566

5 消防事務の財政

(1) 消防費決算状況

(単位：円)

区分		年度	平成28年度決算額	平成27年度決算額	比較増減
消防費	常備消防費		1,143,703,614	1,113,700,319	30,003,295
	給料		535,378,263	518,177,517	17,200,746
	職員手当等		345,334,596	329,949,959	15,384,637
	共済費		178,588,273	177,069,800	1,518,473
	報償費		330,000	230,000	100,000
	旅費		3,587,500	4,518,950	△ 931,450
	交際費		46,412	48,494	△ 2,082
	需用費		42,054,912	40,453,293	1,601,619
	役務費		7,796,192	9,213,101	△ 1,416,909
	委託料		16,867,367	21,549,418	△ 4,682,051
	使用料及び賃借料		2,866,322	2,951,659	△ 85,337
	原材料費		63,180	67,148	△ 3,968
	備品購入費		5,138,592	4,229,582	909,010
	負担金補助及び交付金		4,702,605	4,389,198	313,407
	償還金利子及び割引料		0	0	0
	公課費		949,400	852,200	97,200
	非常備消防費		141,798,561	140,813,745	984,816
	報償		36,584,358	37,054,771	△ 470,413
	給料		4,780,248	4,780,248	0
	職員手当等		2,360,585	2,594,968	△ 234,383
	共済費		1,749,863	1,862,592	△ 112,729
	賃金		1,713,337	1,717,464	△ 4,127
	報償費		6,495,500	6,548,000	△ 52,500
	旅費		28,100,620	27,906,296	194,324
	需用費		14,268,954	13,166,297	1,102,657
	役務費		1,367,588	966,683	400,905
	委託料		1,669,005	1,587,082	81,923
	使用料及び賃借料		1,248,189	1,308,273	△ 60,084
	工事請負費		0	0	0
	原材料費		0	45,608	△ 45,608
	備品購入費		0	111,456	△ 111,456
	負担金補助及び交付金		40,028,314	40,119,407	△ 91,093
補償補填及び賠償金		0	0	0	
公課費		1,432,000	1,044,600	387,400	
消防費			1,285,502,175	1,254,514,064	30,988,111
一般会計決算額			48,729,207,675	48,499,780,730	229,426,945
消防費割合 (%)			2.6	2.5	—

※消防施設費・水防費及び災害対策費を除く。

(2) 人口及び世帯に対する決算割合

(単位：円)

区分		年度	平成28年度	平成27年度	比較増減
常備消防費	人口1人当たりの消防費 (管内：柏崎市・刈羽村・ 出雲崎町)		11,896	11,584	312
	一世帯当たりの消防費 (管内：柏崎市・刈羽村・ 出雲崎町)		31,036	30,222	814
非常備消防費	人口1人当たりの消防費 (柏崎市)		1,633	1,621	12
	一世帯当たりの消防費 (柏崎市)		4,225	4,195	30

6 消防職員調

(1) 階級別調

「平30.4. 1」

階級別 配置別		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計
		消防長		1						
消防本部	消防総務課		1	3		2	1		2	9
	予防課		1	2	4	3	2			12
	警防課			3	4	2	4	4		17
	県消防学校派遣 及び入校					1		5		6
消防署	本署		1	4	14	9	8	10		46
	西分署			2	5	1	9	5		22
	高柳分遣所			1	3	4	1	3		12
	西山分遣所			2	2	3	5	4		16
	出雲崎分遣所				4	2	4	2		12
計		1	3	17	36	27	34	33	2	153

(再任用職員含む)
(職員条例定数155人)

(2) 在職年数調

「平30. 4. 1」

区分 \ 階級別	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計
1年目							9		9
2年目							7	1	8
3年目							3		3
4年目							3		3
5年目						8	4		12
6年目						3	2	1	6
7年目						5	2		7
8年目						4	3		7
9年目					2	5			7
10年目					6	3			9
11年目					2	5			7
12年目					2	1			3
13年目					3				3
14年目									0
15年目					3				3
16年目					1				1
17年目					1				1
18年目									0
19年目					1				1
20年目					1				1
21年目				1					1
22年目				1					1
23年目									0
24年目									0
25年目				9					9
26年目				2					2
27年目				3					3
28年目				3					3
29年目				3					3
30年目				2					2
31年目									0
32年目				2					2
33年目									0
34年目				1					1
35年目				1					1
36年目			2						2
37年目			1	2					3
38年目			4	3	1(再任用)				8
39年目		2	5	2					9
40年目	1	1	4	1	4(再任用)				11
41年目									0
42年目			1						1
43年以上									0
計	1	3	17	36	27	34	33	2	153

(再任用職員含む)

(3) 年齢調

「平30.4. 1」

階級別 区分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計
18歳							3		3
19歳							5		5
20歳									0
21歳							8		8
22歳							6		6
23歳							5		5
24歳							3		3
25歳							3		3
26歳						8			8
27歳						6			6
28歳						14			14
29歳						3			3
30歳					4	2			6
31歳					5	1			6
32歳					3				3
33歳					1				1
34歳					2				2
35歳					1				1
36歳					4				4
37歳					1				1
38歳					1				1
39歳									0
40歳									0
41歳									0
42歳				6					6
43歳				3					3
44歳				5					5
45歳				2					2
46歳				5					5
47歳				3				1	4
48歳									0
49歳				2					2
50歳									0
51歳				1					1
52歳				1					1
53歳			1						1
54歳			1	2					3
55歳			3	3					6
56歳		2	4	1					7
57歳		1	5						6
58歳	1			2				1	4
59歳			3						3
60歳以上					5(再任用)				5
計	1	3	17	36	27	34	33	2	153

(再任用職員含む)

(4) 職員の階級別比較

「平30.4.1」

区分	職員数 (人)	構成比 (%)	平均勤続年数 (年)	平均年齢 (歳)
消防監	1	0.7	40	58
消防司令長	3	2.0	39	56
消防司令	17	11.1	39	56
消防司令補	36	23.5	30	47
消防士長	27	17.6	24	43
消防副士長	34	22.2	8	28
消防士	33	21.6	5	24
その他	2	1.3	4	53
計	153	100	19	38

(再任用職員含む)

(注) 平均勤続年数と平均年齢の小数点以下は、四捨五入とする。

7 消防力の基準と現有消防力の比較

	基準数 (署所)	現有数 (署所)
署所	5	5

		基準台数 (台) (非常用を除く)		基準台数 に対する 人員の基 準数 (人)	現有台数 (台) (非常用を除く)		現有台数 等に対する 人員の 基準数 (人)	現有 人員数 (人)
		うち乗換 運用の台数			うち乗換 運用の台数			
消防隊員	消防ポンプ自動車	6	—	182	6	—	182	114
	はしご自動車	2	乗換 2		2	乗換 2		
	化学消防車	3	乗換 2		3	乗換 2		
	特殊車等	7	乗換 7		7	乗換 7		
救急隊員	救急自動車	5	—		5	—		
救助隊員	救助工作車	1	—		1	—		
指揮隊員	指揮車	1			1			
通信員						10	8	
専任の予防要員						23	12	
庶務の処理等の ために必要な人員						14	19	
計						229	153	

(再任用職員含む)

(注) 基準数は平成27年度消防施設整備計画実態調査時、現有数は平成30年4月1日現在

8 消防吏員表彰状況

「年度」

年度別 区分	消防庁長官 永年勤続功労章	全国消防協会 会長 優良職員章	新潟県知事 永年勤続功労章	全国消防長会 永年勤続功労章	日本消防協会 会長 永年勤続章	新潟県消防協会 会長 精勤章
19年度	2		4	6	1	5
20年度	2			15		1
21年度	4	1	13	23	11	14
22年度	2		17	12	14	18
23年度	2		12	22	8	12
24年度	2		6	8	3	7
25年度	2	1	4	9	2	5
26年度	2		10	1	1	13
27年度	1		1		1	1
28年度	1	1		2		3
29年度	1		3	1		6

9 消防本部・署に勤務する職員の特殊勤務手当支給基準

種別	支給対象	支給単位	支給額
災害活動手当	自動車運転者	勤務1回につき	500円
	その他の職員	勤務1回につき	300円
救急業務活動手当	救急救命士	勤務1回につき	350円
	自動車運転者	勤務1回につき	250円
	その他の職員	勤務1回につき	170円
高所作業手当	災害現場で高さ15メートルを超える環境での業務に従事した職員	勤務1回につき	200円
夜間招集手当	午後9時から翌朝5時までの間、月2回以上招集された職員	2回目から勤務1回につき	1,000円

10 消防職員の特殊技能その他取得状況調

「平30.4.1」

種別		人数	種別	人数		
自動車運転免許	大型	一種	115	予防技術資格者 救急 その他	防火査察専門員	31
		二種	1		消防用設備等専門員	13
	中型 (大型取得者除く)	一種	12		危険物専門員	8
		二種			救急救命士	35
	普通	一種	137		指導救命士	2
		二種			救急科	55
	大型特殊		14		救急標準課程	26
	けん引				救急Ⅰ課程・Ⅱ課程	34
自動二輪		32	応急手当指導員	137		
無線	第二級陸上特殊無線技士		57	衛生管理者	15	
	第三級陸上特殊無線技士		77	電気工事士	2	
危険物	甲種		1	小型船舶操縦士	40	
	乙種第四類		100	ガス溶接技能講習修了者	29	
	丙種		6	アーク溶接業務特別教育修了者	10	
消防設備士	甲種	第1類	1	小型移動式クレーン技能講習	59	
		第2類	1	足場組立等作業主任者	20	
		第3類	1	玉掛技能講習修了者	57	
		第4類	2	防火管理者	57	
		第5類	1	甲種火薬類取扱責任者	2	
	乙種	第1類	2	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	39	
		第2類	1	潜水士	89	
		第3類	1	スクーバダイビング	17	
		第4類	4	ボイラー技士	3	
		第5類	2	特定化学物質等作業主任者技能講習	11	
		第6類	6	高圧ガス消費者保安講習	10	
		第7類	4	車両系建設機械（整地等）	100	

11 消防職員研修受講状況

「年度」

区分		年度別					
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
消防 大学 校	幹部科		1			1	
	警防科				1		
	予防科	1					
	救助科					1	
	救急科						
	火災調査科		1				
	新任消防長・学校長科		1				
	NBCコース	1		1	1	1	
	新任教官科					1	
県 消防 学校	初任科	5	14	3	3	7	
	専 科 教 育	警防科	2	2	2	2	2
		予防査察科	2			2	
		危険物科		2		2	1
		火災調査科			2		2
		救助科	2	2	2	2	2
		救急科	5	4	13	4	2
	幹 部 教 育	初級幹部科	2		2		2
		中級幹部科		2		2	
	特 別 教 育	操法審査員研修	2	2	2	2	2
		処置範囲拡大追加講習		14	14		
		高度救助コース			1	1	1
		救急救命士研修	1	1	1	1	1
		指導救命士研修				1	1
そ の 他	原子力防災基礎研修	6	1	5	8	2	
	災害対策要員研修	4	3		8	2	
	本部図上訓練	5	1				
	住民防護活動要員専門研修	6	4				
	核燃料安全輸送講習会	2					
	NIRS放射線事故初動セミナー	1	1	1	1	1	
	総合研修（放射線基礎知識）	2					
	総合研修（被ばく医療関係者の連携）	2					
	専門研修（スクリーニング・除染）						
	専門研修（搬送）	4					
	総合研修（放射能基礎知識）専門 研修「汚染傷病者等搬送」		1	1		1	
	原子力研修講座		2				
原子力施設における火災防護に関する研修	10		10		7		

12 応援協定

協定等の名称	締結年月日	業務内容	協定先等の名称
新潟県広域消防 相互応援協定	当初：平成13年4月1日 平成17年9月1日	災害	上越地域 中越地域 下越地域 佐渡地域 } 消防本部
新潟県消防防災 ヘリコプター 応援協定	平成7年4月1日	災害	新潟県下の市町村及び消防事務 に関する一部事務組合
中部消防応援協定	当初：昭和28年11月25日 平成22年3月31日	災害	長岡市 三条市 燕・弥彦総合事務組合 見附市 加茂地域 小千谷市 十日町地域 魚沼市 南魚沼市
上越地域消防事務組合・ 柏崎市消防相互応援協定	当初：昭和47年9月30日 平成17年5月1日	災害	上越地域消防事務組合
一部改正	平成22年4月1日	災害	上越地域消防事務組合
高速自動車国道北陸 自動車道長岡西山間 消防相互応援協定	当初：昭和55年9月20日 平成17年4月1日	災害	長岡市
高速自動車国道北陸 自動車道米山柿崎間 消防相互応援協定	当初：昭和58年11月4日 平成22年4月1日	災害	上越地域消防事務組合
大規模災害等における柏 崎総合医療センターDM ATと柏崎市消防本部の 連携に関する協定書	平成29年4月10日	災害	新潟県厚生農業協同組合連合会 柏崎総合医療センター
災害時における消防用水 の搬送に関する協定書	平成29年4月11日	災害	柏崎地区生コンクリート 協同組合

予 防

1 用途別防火対象物数

「平30.4.1」

用途別		区分	柏崎市	刈羽村	出雲崎町	計
(一)	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	4			4
	ロ	公会堂、集会場	165	24	11	200
(二)	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブの類				0
	ロ	遊技場、ダンスホール	8			8
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等				0
	ニ	カラオケボックスの類	3			3
(三)	イ	待合、料理店の類	18		2	20
	ロ	飲食店	125	4	7	136
(四)		百貨店、マーケットの類	148	2	1	151
(五)	イ	旅館、ホテル、宿泊所	91	9	12	112
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	707	32	7	746
(六)	イ	(1) 特定病院 ※1	2			2
		(2) 特定診療所 ※2				0
		(3) 非特定医療機関（有床系） ※3	14			14
		(4) 非特定医療機関（無床系） ※4	33	1		34
	ロ	(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム他	38	1	3	42
		(2) 救護施設	3			3
		(3) 乳児院				0
		(4) 障害児入所施設	2			2
		(5) 障害者支援施設	5			5
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム他	13	2	3	18
		(2) 更生施設				0
		(3) 助産施設、保育所他	31	1	3	35
		(4) 児童発達支援センター、児童心理治療施設他	1			1
		(5) 身体障害者福祉センター、障害者支援施設他	18	1	1	20
ニ	幼稚園、特殊支援学校	10			10	
(七)		小、中、高等学校、大学の類	90	3	7	100
(八)		図書館、博物館、美術館の類	12		1	13
(九)	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場の類				0
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1			1
(十)		車両の停車場、船舶又は航空機の発着場	2		1	3
(十一)		神社、寺院、教会の類	139	5	32	176
(十二)	イ	工場、作業場	569	41	26	636
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ		1		1
(十三)	イ	自動車車庫、駐車場	56	3	7	66
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫				0
(十四)		倉庫	386	28	7	421
(十五)		前各号に該当しない事業所	448	56	24	528
(十六)	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	290	2	13	305
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	70	5	3	78
(十六の二)		地下街				0
(十六の三)		地下街に準ずるもの				0
(十七)		文化財保護法による重要文化財等	11	1		12
(十八)		延長50メートル以上のアーケード				0
計			3,513	222	171	3,906

(注) 対象物数は、延べ面積150㎡以上〔(十七)を除く〕

- ※1 (1) 次のいずれにも該当する病院（火災発生時の延焼を抑制するための消火活動を適切に実施することができる体制を有するものとして総務省令で定めるものを除く。）
 - (i) 診療科名中に特定診療科名（内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省令で定める診療科名をいう。②(i)において同じ。）を有すること。
 - (ii) 医療法（昭和23年法律第205号）第7条第2項第4号に規定する療養病床又は同項5号に規定する一般病床を有すること。
- ※2 (2) 次のいずれにも該当する診療所
 - (i) 診療科名中に特定診療科名を有すること。
 - (ii) 4人以上の患者を入院させるための施設を有すること。
- ※3 (3) 病院（(1)に掲げるものを除く。）、患者を入院させるための施設を有する診療所（(2)に掲げるものを除く。）又は入所施設を有する助産所
- ※4 (4) 患者を入院させるための施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所

2 市町村別用途別中高層防火対象物数

用途別	市町村名 階数	管内									計
		4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階以上		
(一)	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	1								1
	ロ	公会堂、集会場		1							1
(二)	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブの類									0
	ロ	遊技場、ダンスホール									0
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等									0
	ニ	カラオケボックスの類									0
(三)	イ	待合、料理店の類	1								1
	ロ	飲食店	1								1
(四)		百貨店、マーケットの類			1						1
(五)	イ	旅館、ホテル、宿泊所	4	1			1	1	1	1	9
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	37	30	1	2			1	1	72
(六)	イ	(1) 特定病院 ※1				1					1
		(2) 特定診療所 ※2									0
		(3) 非特定医療機関（有床系） ※3	3	3			1				7
		(4) 非特定医療機関（無床系） ※4									0
	ロ	(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム他	1	2							3
		(2) 救護施設									0
		(3) 乳児院									0
		(4) 障害児入所施設									0
		(5) 障害者支援施設									0
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム他									0
		(2) 更生施設									0
		(3) 助産施設、保育所他									0
		(4) 児童発達支援センター、児童心理治療施設他									0
		(5) 身体障害者福祉センター、障害者支援施設他									0
	ニ	幼稚園、特殊支援学校									0
(七)		小、中、高等学校、大学の類	11								11
(八)		図書館、博物館、美術館の類									0
(九)	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場の類									0
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場									0
(十)		車両の停車場、船舶又は航空機の発着場									0
(十一)		神社、寺院、教会の類									0
(十二)	イ	工場、作業場	3	1							4
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ									0
(十三)	イ	自動車庫、駐車場	1		1						2
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫									0
(十四)		倉庫									0
(十五)		前各号に該当しない事業所	10	3	2					1	16
(十六)	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	8	5	2			2			17
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	1	2							3
(十七)		文化財保護法による重要文化財等									0
計			82	48	7	3	2	3	2	3	150

- ※1 (1) 次のいずれにも該当する病院（火災発生時の延焼を抑制するための消火活動を適切に実施することができる体制を有するものとして総務省令で定めるものを除く。）
- (i) 診療科名中に特定診療科名（内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省で定める診療科名をいう。(2)(i)において同じ。）を有すること。
- (ii) 医療法（昭和23年法律第205号）第7条第2項第4号に規定する療養病床又は同項5号に規定する一般病床を有すること。

3 過去5年間の建築確認申請処理状況

「年度」

年 別	確認申請		許可申請		計画通知	総数	住宅の確認申請通知
	同意	不同意	同意	不同意			
25年	228		36		6	270	407
26年	188		29		8	225	334
27年	160		28		10	198	300
28年	179		22		14	215	329
29年	135		25		10	170	293

4 月別建築確認申請処理状況

「年度」

月 別	確認申請		許可申請		計画通知	総数	住宅の確認申請通知
	同意	不同意	同意	不同意			
4月	12		6		2	20	27
5月	18		8			26	29
6月	16		5		1	22	45
7月	12		3		2	17	30
8月	13					13	23
9月	14					14	23
10月	6		1			7	27
11月	5		1			6	22
12月	15					15	18
1月	7				1	8	15
2月	5		1		2	8	8
3月	12				2	14	26
計	135	0	25	0	10	170	293

5 消防用設備等設置届出受理状況

「年度」

設置別	月別													計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
屋内消火栓設備							1	2			1		4	
スプリンクラー設備							1				2	3	6	
不活性ガス消火設備									1				1	
粉末消火設備					3	1	3	2	2			1	12	
屋外消火栓設備					2		1	1	1				5	
動力消防ポンプ設備	1			1									2	
自動火災報知設備	14	17	13	7	17	12	12	13	7	9	14	24	159	
共同住宅用自動火災報知設備	1												1	
消防機関へ通報する火災報知設備	1						1						2	
非常警報設備	1	1	2		1	2	1	2	1	1	1	3	16	
非常放送設備	1								1	1	2	2	7	
避難器具	1						2		1		1		5	
誘導灯	7	1	3	16	3	2	8	2	4	3	6	15	70	
連結散水設備													0	
連結送水管	1												1	
非常コンセント設備													0	
パッケージ型消火設備													0	
計	28	19	18	24	26	17	30	22	18	14	27	48	291	

6 危険物製造所等施設数状況

「4. 1」

区分		年別				
		26年	27年	28年	29年	30年
製造所						
貯蔵所	屋内貯蔵所	46	46	46	46	45
	屋外タンク貯蔵所	56	54	51	53	53
	屋内タンク貯蔵所	6	7	7	6	6
	地下タンク貯蔵所	111	101	101	96	91
	簡易タンク貯蔵所	1	1	1	1	1
	移動タンク貯蔵所	76	78	80	85	85
	屋外貯蔵所	4	4	3	3	3
取扱所	給油取扱所	73	73	71	69	69
	第1種販売取扱所	2	2	2	2	2
	第2種販売取扱所	1	1	1	1	1
	一般取扱所	109	105	105	105	105
計		485	472	468	467	461

7 市町村別危険物施設数

「平30.4.1」

市町村名		柏崎市	刈羽村	出雲崎町	計
区分					
製造所					0
貯蔵所	屋内貯蔵所	38	3	4	45
	屋外タンク貯蔵所	39	11	3	53
	屋内タンク貯蔵所	6			6
	地下タンク貯蔵所	75	4	12	91
	簡易タンク貯蔵所	1			1
	移動タンク貯蔵所	81	3	1	85
	屋外貯蔵所	3			3
取扱所	給油取扱所	59	5	5	69
	第1種販売取扱所	2			2
	第2種販売取扱所	1			1
	一般取扱所	75	20	10	105
計		380	46	35	461

8 危険物製造所等申請届出関係事務処理状況

「年度」

区分		月別												計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
設置許可		5	1		1	1			1					9
変更許可		1	3	2	1	1	1	3	2	1	2	2	3	22
設置完成検査			3	3		1	1		1					9
変更完成検査		1	1	2	2		1	1	3	2	1	2	7	23
完成検査 前検査	水張													0
	水圧													0
仮使用承認申請		1	2	1		1	1	2	2	1	2	2	5	20
廃止届		2	1	1		4		1	1					10
譲渡引渡届		2				1	1						1	5
種類数量変更届		2							1			1	1	5
仮貯蔵・仮取扱 承認申請			1	1	1	1	1		3					8
危険物保安監督者 選任・解任届		5	2	5	3	2	4	12	1	4	11		1	50
計		19	14	15	8	12	10	19	15	8	16	7	18	161

9 火薬類・武器（猟銃）施設数、届出事務処理状況

【火薬類】

施設数：「平30.4.1」

届出件数：「年度」

区分		項目	施設数	届出件数
		製造（煙火）	1	4
販売		産業火薬類	1	1
		実包・猟用火薬類		
		船舶用火工品		
		建設用鋌打ち銃用空包		
		煙火		
		競技用紙雷管	2	
貯蔵 （棟数）		一級火薬庫	4	11
		二級火薬庫		
		三級火薬庫		
		実包火薬庫		
		煙火火薬庫	2	4
		がん具煙火貯蔵庫		
		庫外貯蔵所	6	1
計			16	21

※ 刈羽村、出雲崎町を除く。

【武器（猟銃）】

施設数：「平30.4.1」

届出件数：「年度」

区分		項目	施設数	届出件数
販売		猟銃	1	1

※ 刈羽村、出雲崎町を除く。

10 火薬類許可件数

「年度」

区分	譲渡	譲受	譲受・消費	煙火消費	廃棄	火薬庫設置等	販売	製造等	計
件数			2	5					7

※ 刈羽村、出雲崎町を除く。

1 1 高圧ガス保安法事業所数、申請届出事務処理状況

事業所数：「平30.4.1」

許可件数、完成検査件数、届出件数：「年度」

用途別	区分	事業所数	許可件数		完成検査件数		届出件数
			設置登録	変更更新	設置	変更	
第1種製造者	コンビナート						
	一般ガス	7					6
	LPガス	1					5
	一般・LP						
	冷凍	1					
第2種製造者		62	—		—		11
販売業者	一般ガス	44	—		—		5
	LPガス	9	—		—		1
	一般・LP	6	—		—		1
	冷凍のみ		—		—		
高圧ガス貯蔵所	第1種貯蔵所	7		1		1	4
	第2種貯蔵所	14	—		—		2
特定高圧ガス消費者		6	—		—		2
容器検査所		8		3	—		3
計		165	0	4	0	1	40

※ 刈羽村、出雲崎町を除く。

1 2 高圧ガス保安検査受検数

「年度」

液化石油ガス製造事業所	市町村	
	高圧ガス保安協会	
	指定保安検査機関	1
一般高圧ガス製造事業所	市町村	
	高圧ガス保安協会	2
	指定保安検査機関	1
冷凍関係製造事業所	市町村	
	高圧ガス保安協会	
	指定保安検査機関	

※ 刈羽村、出雲崎町を除く。

1 3 液化石油ガス法事業所数、申請届出事務処理状況

事業所数：「平30.4.1」

許可件数、完成検査件数、届出件数：「年度」

用途別	区分	事業所数	許可件数		完成検査件数		届出件数
			登録 認定 設置	更新 変更	設置	変更	
販売所		8			—	—	10
保安機関		8			—	—	9
充填設備		1					1
特定供給設備		3					
設備工事事業		30	—	—	—	—	5
計		50	0	0	0	0	25

※ 刈羽村、出雲崎町を除く。

1 4 液化石油ガス法保安検査受検数

「年度」

充てん設備	市町村	
	指定保安検査機関	1

※ 刈羽村、出雲崎町を除く。

15 防火標語

(1) 平成30年度柏崎市消防本部 防火標語

	入 選 作 品	学 校 名	氏 名
最優秀標語	「ちょっとだけ」火から離れる 気の緩み	柏崎市立北鯖石小学校	もとい さいな 元井 咲菜
優秀標語	安全な 毎日つくる 火の用心	柏崎市立枇杷島小学校	なかむら へいぞう 中村 平蔵
	火の用心 それがぼくらの 合言葉	柏崎市立剣野小学校	いのつめ そうま 猪爪 壮馬
	忘れるな あなたがつけた きけんな火	柏崎市立新道小学校	こばやし ゆな 小林 優南

(2) 過去の最優秀標語

平成29年度	消したかな 思い出すより 目で確認	柏崎市立比角小学校	うえき ちか 植木 あずさ
平成28年度	消したかな 後で見るより 今見よう	柏崎市立比角小学校	ひろかわ はるな 広川 陽菜
平成27年度	便利な火 使う危険を 考えて	柏崎市立北条小学校	せきね はるか 関根 遥
平成26年度	守ろう！！ 住警器で 家族の命と思い出を	柏崎市立半田小学校	むらた かなな 村田 葉那

警 防

1 火災の概況

「年」

区分	単位	平成 28 年	平成 29 年	前年比較増減
出火件数	件	35	32	△ 3
建物		22	21	△ 1
林野		3		
車両			2	2
その他		10	9	△ 1
焼損棟数	棟	32	41	9
全焼		12	13	1
半焼		1		
部分焼		8	20	12
ぼや		11	8	△ 3
建物焼損面積	m ²	1,717	1,494	△ 223
林野焼損面積	a	141		
死者	人	4	1	△ 3
傷者	人	9	7	△ 2
り災世帯数	世帯	15	30	15
全損		5	9	4
半損		1		
小損		9	21	12
り災人員	人	40	54	14
損害額	千円	60,191	71,186	10,995
建物		60,109	70,644	10,535
林野		81		
車両			540	540
その他		1	2	1
出火率	件	3.7	3.4	△ 0.3

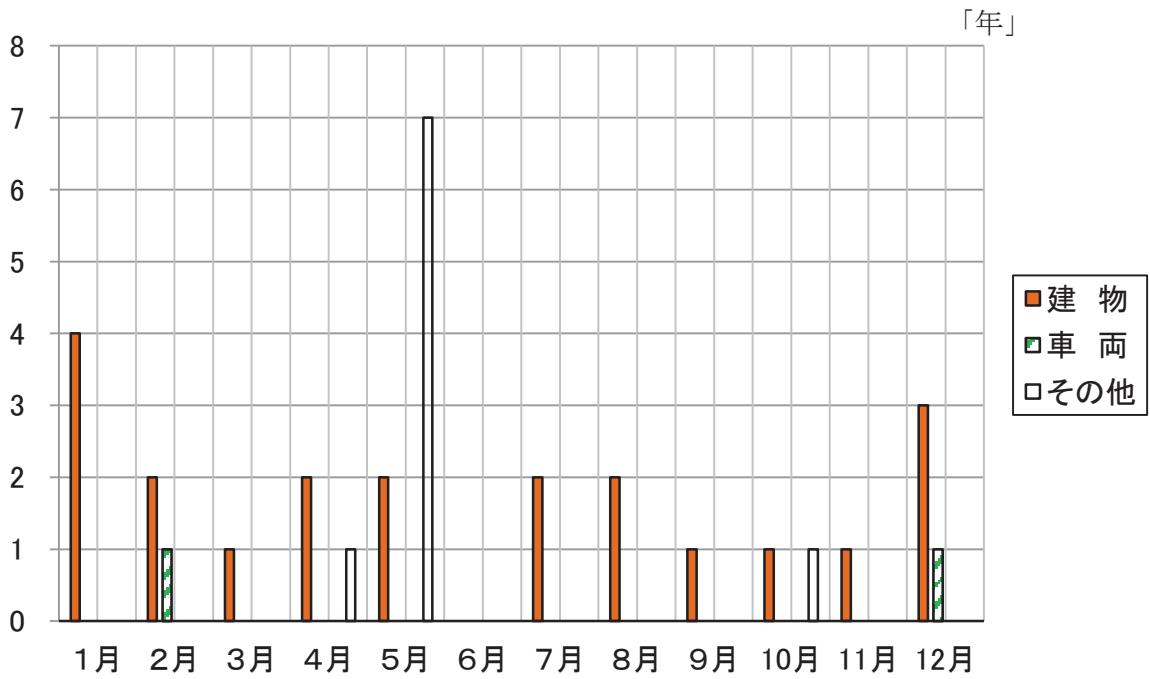
※出火率：人口1万人当たりの出火件数
 人口：住民基本台帳（平成29年12月31日現在）による。

2 火災総括表

「年」

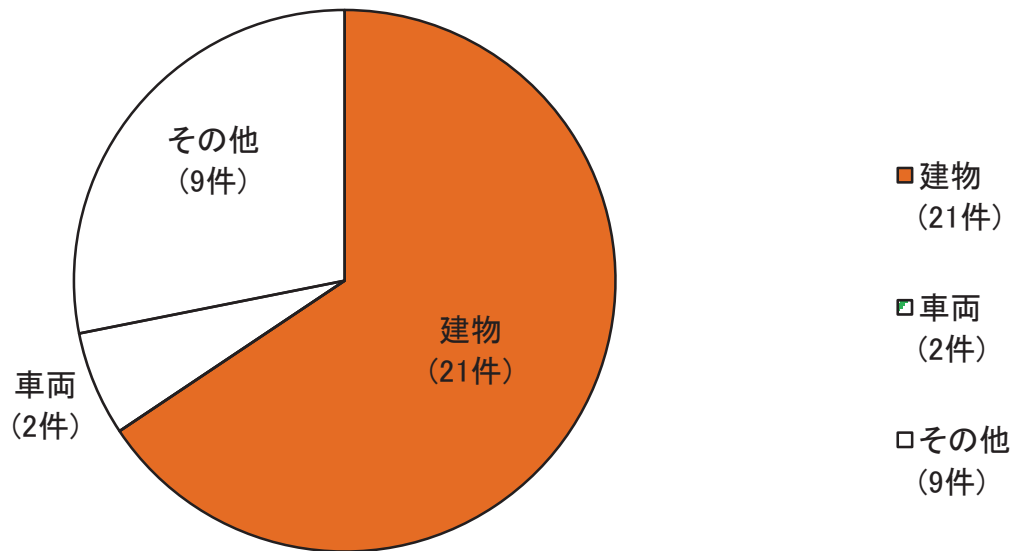
月 区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
		火災種別	建物	4	2	1	2	2		2	2	1	1	1	3
林野														0	
車両			1										1	2	
その他					1	7					1			9	
計	4		3	1	3	9	0	2	2	1	2	1	4	32	
焼損棟数	全焼	5		1	1			1		1	2		2	13	
	半焼													0	
	部分焼	6	5	1	1	1			2				4	20	
	ぼや	4			1	1		1				1		8	
焼損面積	建物㎡	630	87	111	162	10		41	2	78	240		133	1,494	
	林野 a													0	
り災世帯数	全損	3	3	1	1						1			9	
	半損													0	
	小損	7	8			2			1				3	21	
死傷者	死者		1											1	
	傷者	3	1	1									2	7	
損害額 千円	火災種別	建物	37,091	2,876	2,044	12,622	282		100	6,749	2,209	4,024	5	2,642	70,644
		林野													0
		車両		420										120	540
		その他										2			2
	計	37,091	3,296	2,044	12,622	282	0	100	6,749	2,209	4,026	5	2,762	71,186	

月別火災発生状況



火災種別発生状況

「年」



3 市町村別火災状況及び住宅用火災警報器設置率

柏崎市 「年」

区分	件数	損害額	焼損面積	死者	傷者
建物	15	32,961	854		4
林野					
車両	1	120			
その他	8				
計	24	33,081	854m ² 0 a	0	4

出雲崎町 「年」

区分	件数	損害額	焼損面積	死者	傷者
建物	3	37,302	599		3
林野					
車両					
その他	1	2			
計	4	37,304	599m ² 0 a	0	3



刈羽村 「年」

区分	件数	損害額	焼損面積	死者	傷者
建物	3	381	41		
林野					
車両	1	420		1	
その他					
計	4	801	41m ² 0 a	1	0

(注) 損害額の単位 千円

【住宅用火災警報器設置率】

平成30年4月1日現在

	設置率	条例適合率
全体	94.3%	86.9%
柏崎市	94.3%	86.4%
刈羽村	96.9%	93.1%
出雲崎町	92.1%	90.4%

※「設置率」とは、柏崎市火災予防条例で設置が義務付けられている寝室や階段のうち、一箇所以上設置されている世帯の割合。

※「条例適合率」とは、柏崎市火災予防条例で設置が義務付けられている寝室や階段の全てに設置されている世帯の割合。

4 原因別火災件数

「年」

火災種別 区分		建物火災	車両火災	その他火災	計
		たき火	1		7
こんろ	4			4	
ストーブ	3			3	
電灯・電話等の配線		1		1	
焼却炉	1			1	
火入れ			1	1	
たばこ	1			1	
煙突・煙道	1			1	
排気管		1		1	
放火の疑い	1			1	
その他	6			6	
不明・調査中	3		1	4	
計	21	2	9	32	

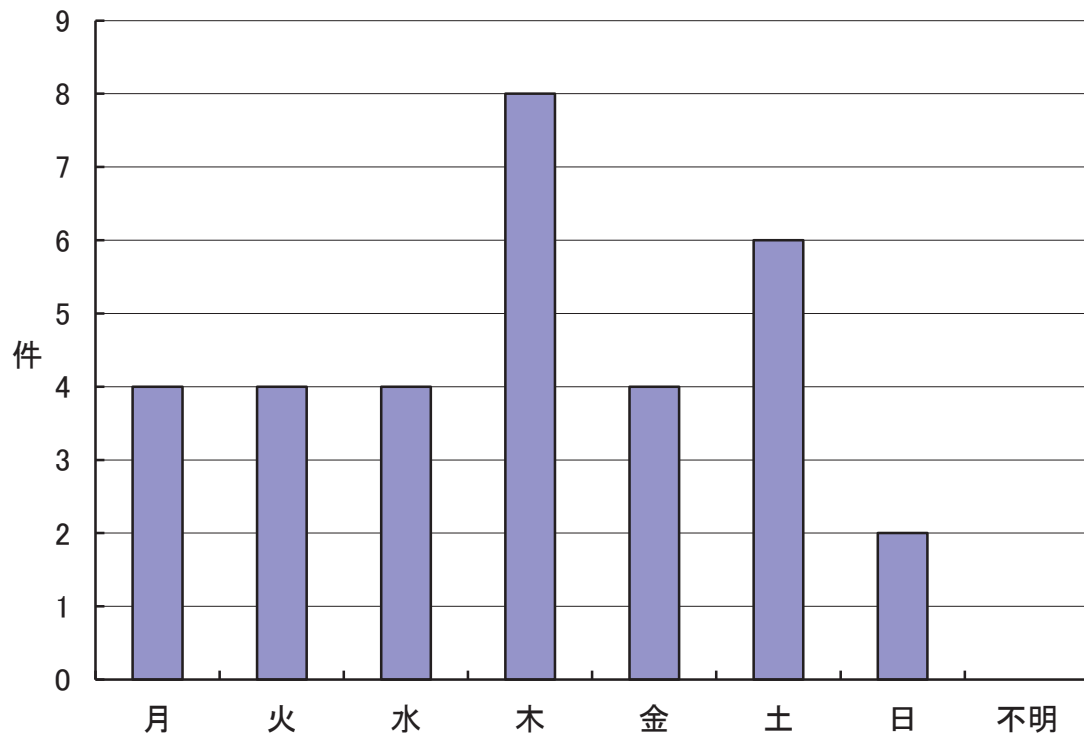
5 過去10年間の火災による死者

「年」

年齢別 年別	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	不明	計
	4	9	14	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	以上		
20年													1		1		2
21年																1	1
22年							1										1
23年										1					2		3
24年													1				1
25年											1						1
26年																	0
27年															2		2
28年									1				2		1		4
29年										1							1
計	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	1	3	1	6	1	16

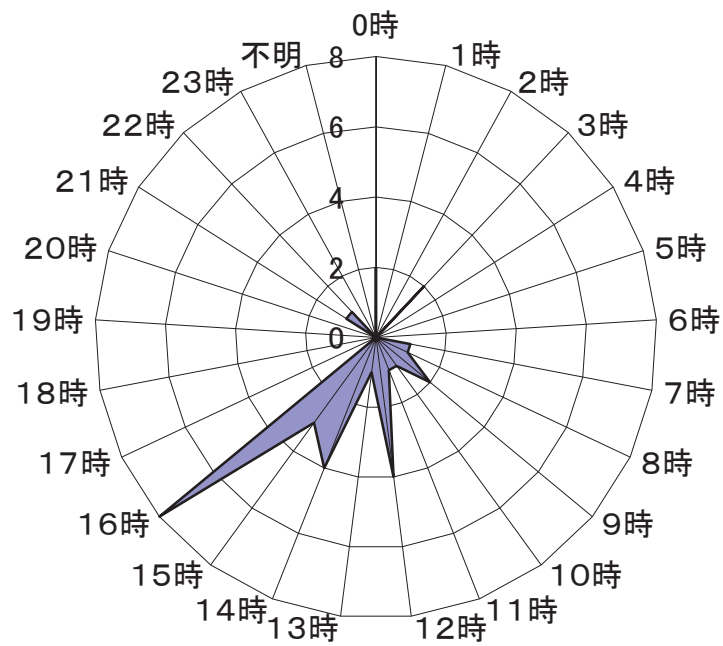
6 曜日別出火件数

「年」



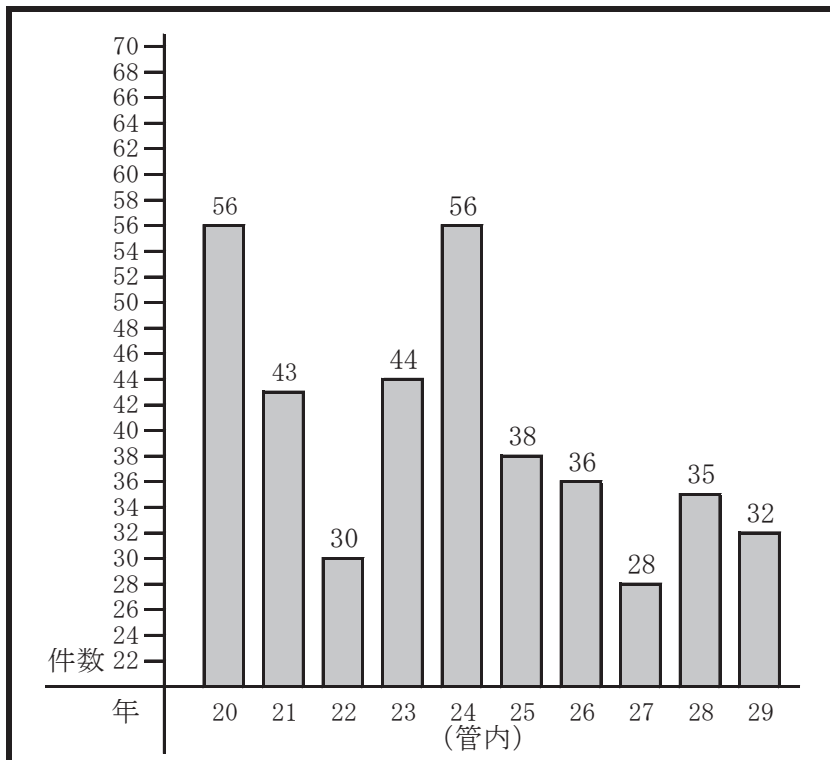
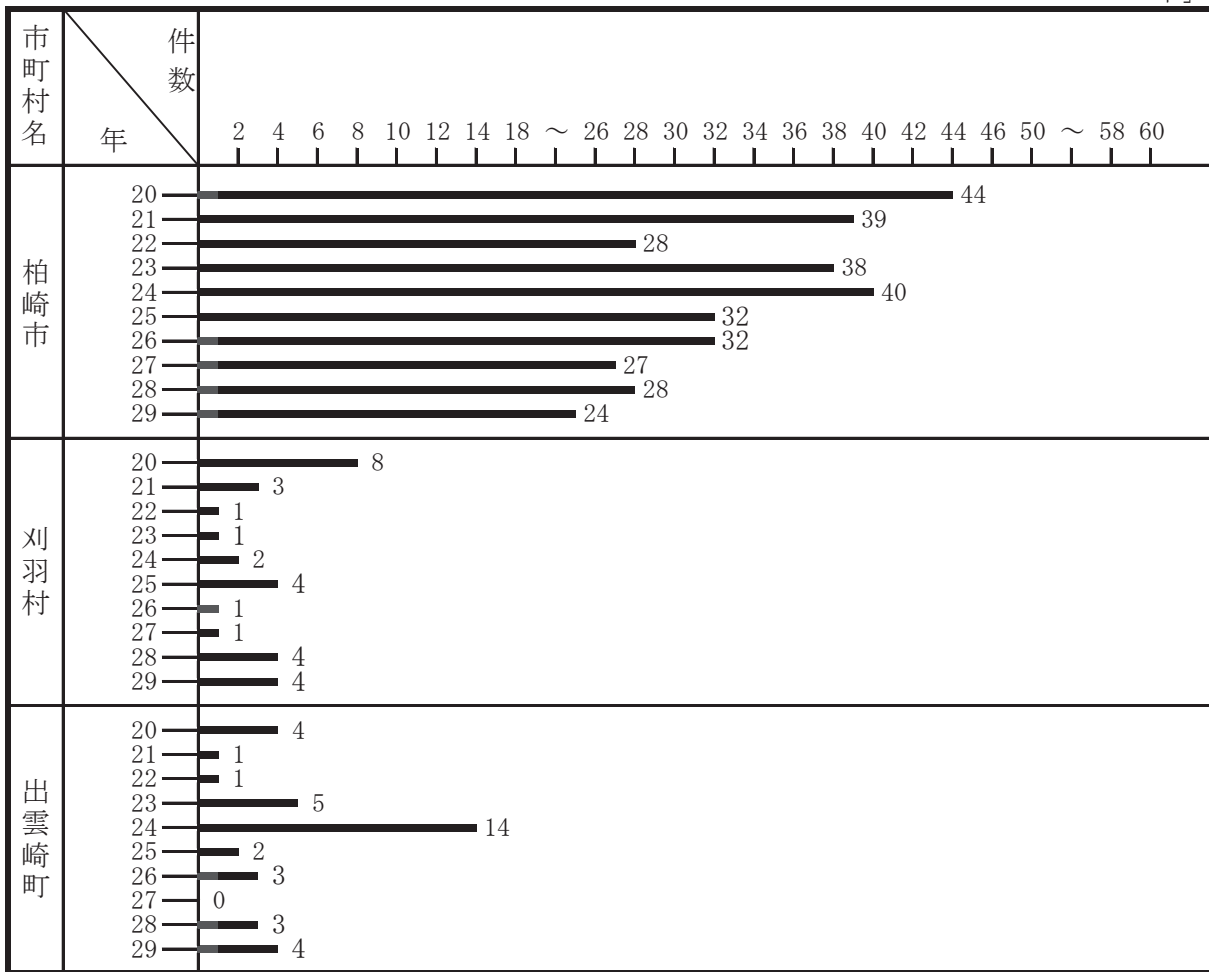
7 時間別出火件数

「年」



8 市町村別10年間の火災発生数の推移

「年」



9 火災出場状況

「年」

市町村別・署所別 出場内容	市町村別件数					署所別出場 上段：回数 中段：台数 下段：人数 () 内は放水台数					
	柏崎市	刈羽村	出雲崎町	管外	計	本部・署	西本町	高柳	西山	出雲崎	計
炎上火災	17	2	4		23	23 101 356 (16)	9 16 56 (5)	6 6 23 (23)	12 12 54 (54)	6 6 25 (25)	56 141 514 (123)
出火消し止め、事後聞知	7	2			9	8 23 83	3 3 13	1 1 4	6 8 29		18 35 129
計	24	4	4	0	32	31 124 439 (16)	12 19 69 (5)	7 7 27 (23)	18 20 83 (54)	6 6 25 (25)	74 176 643 (123)

10 その他の災害出場状況

「年」

市町村別・署所別 出場内容	市町村別件数					署所別出場 上段：回数 中段：台数 下段：人数					
	柏崎市	刈羽村	出雲崎町	管外	計	本部・署	西本町	高柳	西山	出雲崎	計
非火災	11	1		1	13	11 49 161	8 9 36	3 4 13	10 10 48		32 72 258
誤報・誤認	7				7	7 13 50	4 5 19		1 1 5		12 19 74
油漏洩	26	2	4		32	21 23 98	6 6 24	1 2 4	5 7 21	1 2 4	34 40 151
ガス漏洩・異臭					0						0 0 0
自然災害	29		3		32	13 15 59	8 8 35	1 2 4	8 10 42	3 3 13	33 38 153
自火報発報	48	8	2		58	53 63 291	41 42 177	1 1 4	14 14 65	5 6 20	114 126 557
他警報器発報	11	1			12	7 7 33	6 6 24		2 3 11	1 1 4	16 17 72
救急支援	120	13	9		142	49 51 227	52 52 209	3 3 10	35 35 106	6 6 14	145 147 566
119番無応答	11	2	1		14	5 8 33	4 7 25	2 4 8	3 6 18	1 2 4	15 27 88
焚火	16	3		1	20	12 14 55	4 4 16		6 9 30		22 27 101
虚偽・その他	20	1	3		24	13 17 58	8 8 36		5 8 26	3 5 12	29 38 132
へりポート支援	57		5		62	40 40 185	7 7 29	2 2 6	14 14 45	2 2 5	65 65 270
計	356	31	27	2	416	231 300 1,250	148 154 630	13 18 49	103 117 417	22 27 76	517 616 2,422

11 警戒業務運行状況

「年」

運行内容	署所別出場					計
	本部・署	西分署	高柳	西山	出雲崎	
火災警戒	29	16	5	8	2	60
	39	16	10	12	4	81
	163	65	20	41	8	297
強風等警戒	8	6	5	3	8	30
	8	6	10	6	16	46
	29	24	20	18	33	124
災害警戒	1	6	2	6	3	18
	1	6	4	6	3	20
	4	24	8	28	13	77
年末年始特別警戒	6	6	6	6	6	30
	6	6	12	11	12	47
	12	24	24	33	24	117
催物警備	6					6
	6					6
	45					45
特命警戒	25	27	25	23	32	132
	28	41	50	42	55	216
	87	154	104	132	118	595
計	75	61	65	46	51	298
	88	75	130	77	90	460
	340	291	260	252	196	1339

(1) 火災警戒

ガス漏れその他火災発生の危険がある事象が発生し、又は発生するおそれがある場合

(2) 強風等警戒

火災警報等が発令された場合又はこれに準ずる気象状況時において必要と認められたとき

(3) 災害警戒

風水害等の災害に関する予警報が発表された場合又は発表されない場合であっても災害の警戒が必要と認められるとき

(4) 年末年始特別警戒

12月29日から翌年1月3日までの間

(5) 催物警備

催物等の行事に対して必要と認められるとき

(6) 特命警戒

消防長が特に命ずる場合

12 各種訓練等の状況

「年」

		消防訓練	放水訓練	地形走行訓練	ポンプ操法訓練	規律訓練	実技訓練	その他	計
出場回数	本部・署	9	43	77	18	21		127	295
	西分署	3	75	113	6	13		358	568
	高柳分遣所	2	62	130	20	15		448	677
	西山分遣所	4	75	144	25	8		388	644
	出雲崎分遣所	4	41	97	26	6		352	526
	計	22	296	561	95	63		1,673	2,710
出場台数	本部・署	59	57	92				83	291
	西分署	5	79	178				111	373
	高柳分遣所	4	121	260				44	429
	西山分遣所	6	81	271	1			70	429
	出雲崎分遣所	8	71	194	4			73	350
	計	82	409	995	5	0		381	1,872
出場人員	本部・署	298	333	417	207	281		998	2,534
	西分署	23	481	667	47	93		2,245	3,556
	高柳分遣所	9	248	523	81	60		1,802	2,723
	西山分遣所	23	441	854	143	50		1,971	3,482
	出雲崎分遣所	17	166	394	106	25		1,419	2,127
	計	370	1,669	2,855	584	509		8,435	14,422

消防訓練  本部・署の合同訓練、分遣所と役場・消防団の合同訓練

放水訓練  放水したもの全て（小型ポンプも含む）

地形走行訓練  水利・道路調査、水利整備、水利確保、走行訓練

ポンプ操法訓練  ポンプ車操法、小型ポンプ操法

規律訓練  消防訓練礼式、通常点検

実技訓練・その他  その他の訓練全て

13 消防水利

(1) 消防法基準適合水利数

「平30.4.1」

水利別		市町村名	計	柏崎市	刈羽村	出雲崎町
		総数A+B				
消火栓	小計A		1,931	1,788	69	74
	公設	差込式	1,903	1,761	68	74
	私設	差込式	28	27	1	
防火水そう	小計B	100m ³ 以上	27	24	1	2
		40m ³ 以上100m ³ 未満	255	154	41	60
		20m ³ 以上40m ³ 未満	58	58	0	0
		20m ³ 未満	0	0	0	0
	公設	100m ³ 以上	12	12		
		40m ³ 以上100m ³ 未満	226	132	34	60
		20m ³ 以上40m ³ 未満	57	57		
		20m ³ 未満	0			
	私設	100m ³ 以上	15	12	1	2
		40m ³ 以上100m ³ 未満	29	22	7	
		20m ³ 以上40m ³ 未満	1	1		
		20m ³ 未満	0			

※防火水そうの20m³以上40m³未満には、バルブ付で基準適合のものを計上

(2) 現有水利数

「平30.4.1」

水利別		市町村名	計	柏崎市	刈羽村	出雲崎町
		総数A+B				
消火栓	小計A		2,738	2,321	167	250
	公設	差込式	2,701	2,287	165	249
	私設	差込式	37	34	2	1
防火水そう	小計B	100m ³ 以上	27	24	1	2
		40m ³ 以上100m ³ 未満	255	154	41	60
		20m ³ 以上40m ³ 未満	251	231	5	15
		20m ³ 未満	66	54	0	12
	公設	100m ³ 以上	12	12		
		40m ³ 以上100m ³ 未満	226	132	34	60
		20m ³ 以上40m ³ 未満	241	222	5	14
		20m ³ 未満	66	54		12
	私設	100m ³ 以上	15	12	1	2
		40m ³ 以上100m ³ 未満	29	22	7	
		20m ³ 以上40m ³ 未満	10	9		1
		20m ³ 未満	0			

14 消防車両配置状況（消防力の整備指針に基づく車両）

「平30.4.1」

本部・署（所）別 車種	本部 ・ 署	西 分署	高柳 分遣所	西山 分遣所	出雲崎 分遣所	計
消防ポンプ自動車	3	2	1	1	1	8
はしご自動車	1	1				2
化学消防車	1	1		1		3
救急自動車	2	1	1	1	1	6
救助工作車	1					1
指揮車	1					1
小型動力ポンプ付水槽車	1					1
資機材搬送車	2					2
人員搬送車 (マイクロバス)	1					1
広報車	1					1
火災原因調査車	1					1
指揮支援車	1					1
その他の車両	3					3
計	19	5	2	3	2	31

15 保有車両明細

「平30.4.1」

種別 配置 場所	車名	車種 車体形状	型級別	ポンプ 級別	機装 メーカー	登録 年月日	車齢	装備
本部・署	指令1号車	スズキランディー 指揮支援車	—	—	サンワーズ(株)	H22. 8. 9	7	
〃	指揮1号車	トヨタハイエース 指揮車	—	—	サンワーズ(株)	H27.10.28	2	
〃	指令3号車	トヨタボクシー 広報車	—	—	(株)橋詰商会	H22. 3.10	8	
〃	予防1号車	トヨタハイエース 火災原因調査車	—	—	サンワーズ(株)	H29. 11. 10	0	
〃	消防1号車	日野レンジャー 消防ポンプ自動車	Ⅱ 型	A-1	GMいちほ ら工業(株)	H12.12.20	17	積載水 2,000ℓ
〃	消防2号車	日野デュトロ 消防ポンプ自動車	CD-I型	A-2	長野 ポンプ(株)	H16.10.25	13	小型動力ポンプ
〃	消防3号車	日野レンジャー 消防ポンプ自動車	I-A型	A-2	(株)モリタ	H27. 2. 9	3	積載水 1,500ℓ 伸縮式照明装置 大型油圧救助器具 圧縮空気泡消火装置
〃	消防4号車	三菱キャンター 資機材搬送車	—	—	(株)柏新商会	H24.11.13	5	垂直パワーゲート
〃	消防5号車	ニッサンシビリアン 人員搬送車	—	—	新潟日産 自動車(株)	H18. 7.28	11	
〃	消防21号車	スズキバレット その他の車両	—	—	サンワーズ(株)	H22. 6.30	7	
〃	消防22号車	トヨタライトエース その他の車両	—	—	(株)品田商会	H24. 8. 9	5	
〃	消防23号車	日産eNV200 その他の車両	—	—	(株)日産 サテリオ	H29.3.17	1	
〃	水槽1号車	日野レンジャー 小型動力ポンプ付 水槽車	I型	B-2	日本機械 工業(株)	H26. 1. 9	4	積載水 5,000ℓ
〃	化学1号車	三菱ファイター 化学消防車	Ⅱ型	A-2	日本機械 工業(株)	H 8. 1. 8	22	積載水 1,300ℓ 薬液 500ℓ 高発泡装置
〃	救助1号車	三菱スーパーゲート 救助工作車	Ⅱ型	—	GMいちほ ら工業(株)	H11. 3.18	19	大型油圧救助器具 クレーン・ウインチ 伸縮式照明装置
〃	救助2号車	いすゞフォワード 資機材搬送車	—	—	日本機械 工業(株)	H16.11.19	13	水災害用コンテナ 特殊災害用コンテナ パワーゲート

「平30.4.1」

種別 配置 場所	車名	車種 車体形状	型級別	ポンプ 級別	機装 メーカー	登録 年月日	車齢	装備
本部・署	梯子1号車	日野 はしご自動車	30m級	—	(株)モリタ	H16. 2. 9	14	発動発電機 高圧噴霧放水装置
〃	救急1号車	トヨタハイエース 救急自動車	高規格	—	トヨタテクノ クラフト(株)	H28. 2. 24	2	防振ベッド一体型モニター 除細動器
〃	救急2号車	トヨタハイエース 救急自動車	高規格	—	トヨタテクノ クラフト(株)	H22. 8. 24	7	防振ベッド一体型モニター 除細動器
〃	ホイール ローダー	ミニホイールローダー トラクターショベル	—	—	(株)柏新商会	H25. 9. 25	4	
西分署	消防6号車	日野デュトロ 消防ポンプ自動車	CD-I型	A-2	日本機械 工業(株)	H22. 3. 10	8	小型動力ポンプ
〃	消防7号車	日野デュトロ 消防ポンプ自動車	CD-I型	A-2	(株)モリタ	H29. 12. 28	0	積載水 600ℓ 圧縮空気泡消火装置 小型動力ポンプ
〃	化学2号車	日野レンジャー 化学消防車	II型	A-2	日本機械 工業(株)	H25. 3. 7	5	積載水 1,300ℓ 薬液 500ℓ 圧縮空気泡消火装置 電動油圧救助器具
〃	梯子2号車	日野レンジャー はしご自動車	15m級	A-2	(株)モリタ	H23. 1. 14	7	
〃	救急3号車	トヨタハイエース 救急自動車	高規格	—	トヨタテクノ クラフト(株)	H21. 10. 13	8	防振ベッド一体型モニター 除細動器
高柳 分遣所	高柳消防 1号車	日野デュトロ 消防ポンプ自動車	CD-I型	A-2	(株)モリタ	H24. 11. 26	5	積載水 600ℓ 圧縮空気泡消火装置 手動油圧救助器具 小型動力ポンプ
〃	高柳救急 1号車	トヨタハイエース 救急自動車	高規格	—	トヨタテクノ クラフト(株)	H23. 10. 21	6	防振ベッド一体型モニター 除細動器
西山 分遣所	西山消防 1号車	日野デュトロ 消防ポンプ自動車	CD-I型	A-2	(株)モリタ	H24. 1. 13	6	積載水 600ℓ 圧縮空気泡消火装置 手動油圧救助器具 小型動力ポンプ
〃	西山救急 1号車	トヨタハイエース 救急自動車	高規格	—	トヨタテクノ クラフト(株)	H28. 9. 15	1	防振ベッド一体型モニター 除細動器
〃	化学3号車	日野レンジャー 化学消防車	II型	A-2	(株)モリタ	H22. 7. 12	7	積載水 1,300ℓ 薬液 500ℓ 圧縮空気泡消火装置 電動油圧救助器具
出雲崎 分遣所	出雲崎消防 1号車	日野デュトロ 消防ポンプ自動車	CD-I型	A-2	(株)モリタ	H24. 1. 13	6	積載水 600ℓ 圧縮空気泡消火装置 手動油圧救助器具 小型動力ポンプ
〃	出雲崎救急 1号車	トヨタハイエース 救急自動車	高規格	—	トヨタテクノ クラフト(株)	H29. 9. 21	0	防振ベッド一体型モニター 除細動器

16 無線施設

「平30. 4. 1」

種別			本部・署(所)別						計
			本部・署	西分署	高柳分遣所	西山分遣所	出雲崎分遣所	聖ヶ鼻	
消防無線 デジタル	基地局		1		1	1	1	1	5
	陸上移動局	車載	16	5	2	3	2		28
		可搬	4	2		1			7
		携帯	38	9	4	6	4		61
新相アナログ 潟互無線 防線 災	陸上移動局		車載	17	5	2	3	2	29
			可搬	5	2		1		8
			携帯	1					1
防災行政無線	柏崎市	固定系	遠隔制御装置	1					1
	刈羽村	固定系	遠隔制御装置	1					1
	出雲崎町	固定系	遠隔制御装置	1					1

17 緊急通報等受付状況

「年」

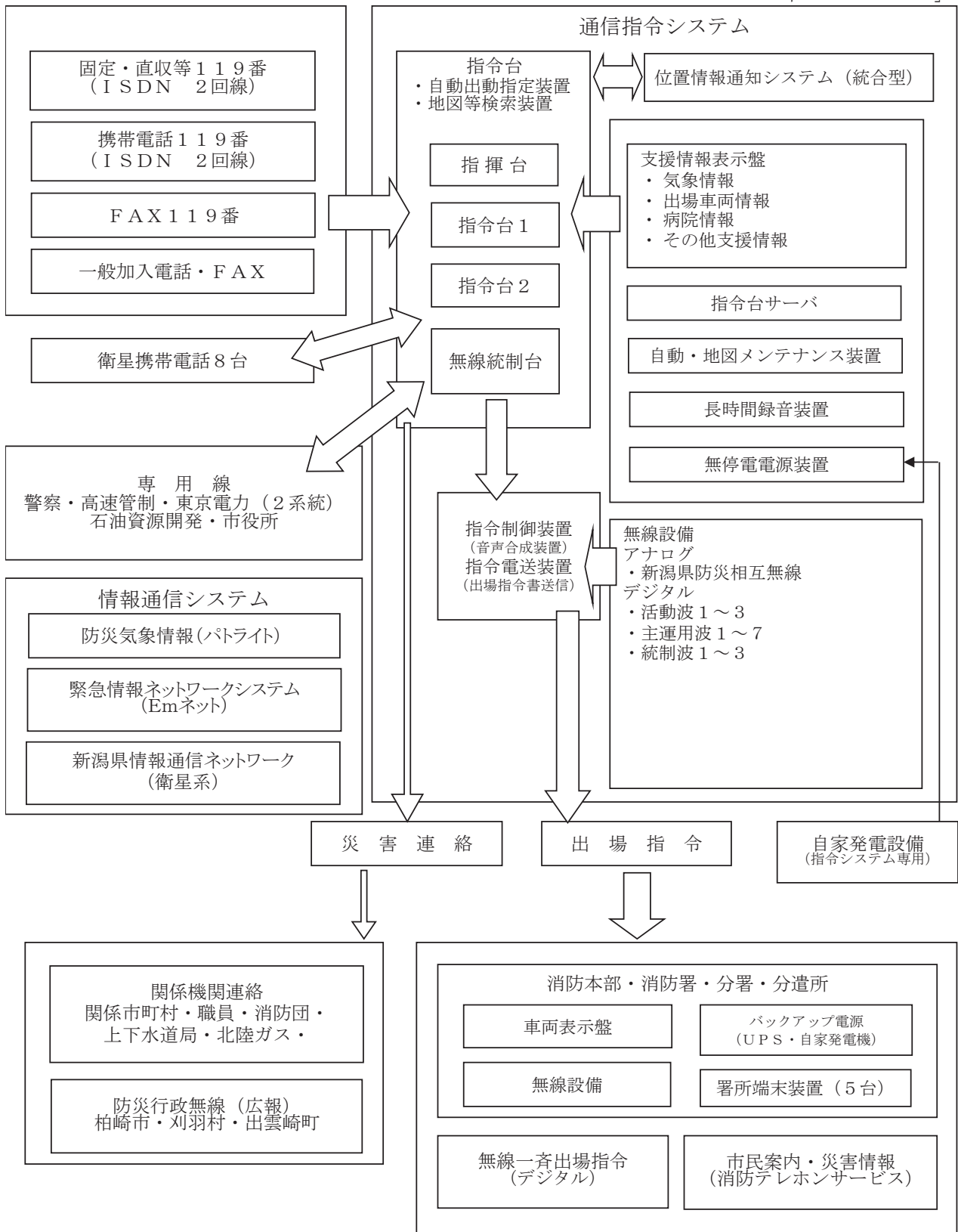
区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		火災通報	119番	2	2		2	3		1		1	1	
携帯119				1	1	4		1	1				1	9
携帯転送						1								1
一般電話									1					1
警察電話			1			1					1		1	4
高速管制														
かけつけ														
その他	2												1	
救急通報	119番	236	189	187	180	191	172	219	234	179	207	198	195	2,387
	携帯119	80	54	69	80	70	83	116	115	83	86	83	96	1,015
	携帯転送	1	1		2	1		4	4		3	1		17
	一般電話	18	13	26	24	24	21	22	24	29	26	27	19	273
	警察電話	21	15	20	19	23	20	20	21	11	9	12	22	213
	高速管制	1	1			1			3		1			7
	かけつけ	4			2	2	1	3	5	4	3	2	1	27
	その他		1	1		3	2	5	5			2		19
その他災害	119番	17	6	11	11	14	5	10	8	11	6	10	10	119
	携帯119	11	7	6	16	11	6	14	17	14	8	10	9	129
	携帯転送		1					1						2
	一般電話	12	6	7	11	8	3	20	7	6	10	4	12	106
	警察電話	6	2	9	11	9	7	8	11	3		3	11	80
	高速管制	1	1						2		1			5
	かけつけ												2	2
	その他	1	4	2	3	4	2	23		2	2	2		45

その他の 119番通 報	問い合わせ	29	27	24	23	32	20	26	49	26	28	15	27	326
	試験	16	17	31	31	30	27	30	20	19	33	44	32	330
	いたずら					1		4	45	1	2		2	55
	まちがい	17	10	11	10	11	9	18	26	16	9	8	15	160
	その他	6	8	4	11	20	7	11	15	5	7	6	5	105

市民案内・災害情報 (消防テレホンサービス)	12,171	8,957	6,344	13,211	14,894	6,852	10,660	13,088	11,173	8,176	7,390	10,530	123,446
---------------------------	--------	-------	-------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	-------	-------	--------	---------

18 通信系統図

「平30.4.1」



19 救急総括表

「年」

市町村別	区分	事故種別													計	
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院	医師	資器材		その他
柏崎市	出場件数	16		12	254	29	34	554	6	43	2,273	249	7		38	3,515
	不搬送件数	13		4	27		1	14	1	10	100		7		37	214
	搬送人員	3		12	264	29	35	541	5	33	2,176	249			1	3,348
刈羽村	出場件数	3		1	19	1	2	24		1	129	2			5	187
	不搬送件数	3		1	1			1			4	1			5	16
	搬送人員				19	1	2	23		1	125	1				172
出雲崎町	出場件数	4		2	21	1	1	57	1	1	153	5			3	249
	不搬送件数	2		1	2			4		1	3				3	16
	搬送人員	2		1	26	1	1	53	1		150	5				240
管外	出場件数				7											7
	不搬送件数				3											3
	搬送人員				5											5
計	出場件数	23	0	15	301	31	37	635	7	45	2,555	256	7	0	46	3,958
	不搬送件数	18	0	6	33	0	1	19	1	11	107	1	7	0	45	249
	搬送人員	5	0	13	314	31	38	617	6	34	2,451	255	0	0	1	3,765

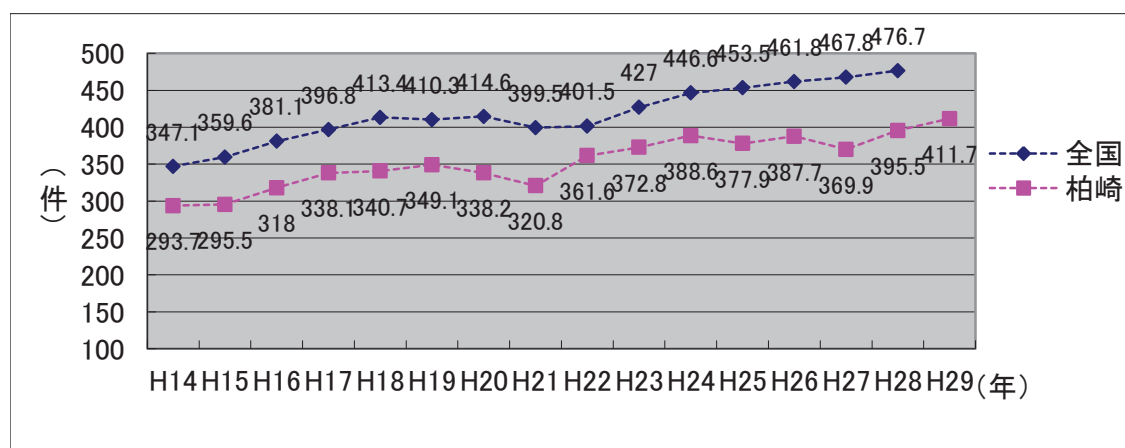
20 市町村別救急出場件数過去5年間の推移

「年」

市町村別	区分	25年	26年	27年	28年	29年
柏崎市	出場件数	3,393	3,481	3,331	3,363	3,515
	搬送人員	3,215	3,284	3,119	3,184	3,348
刈羽村	出場件数	158	167	165	160	187
	搬送人員	140	160	160	146	172
出雲崎町	出場件数	256	267	238	271	249
	搬送人員	241	246	236	255	240
管外	出場件数	16	7	8	10	7
	搬送人員	9	5	7	8	5
計	出場件数	3,823	3,922	3,742	3,804	3,958
	搬送人員	3,605	3,695	3,522	3,593	3,765
指数	出場件数	100.0	102.6	97.9	99.5	103.5
	搬送人員	100.0	102.5	97.7	99.7	104.4

21 人口1万人当たりの出場件数の推移

「年」



※平成29年全国の出場件数は未発表（平成30年6月現在）

22 覚知時刻別搬送人員の状況

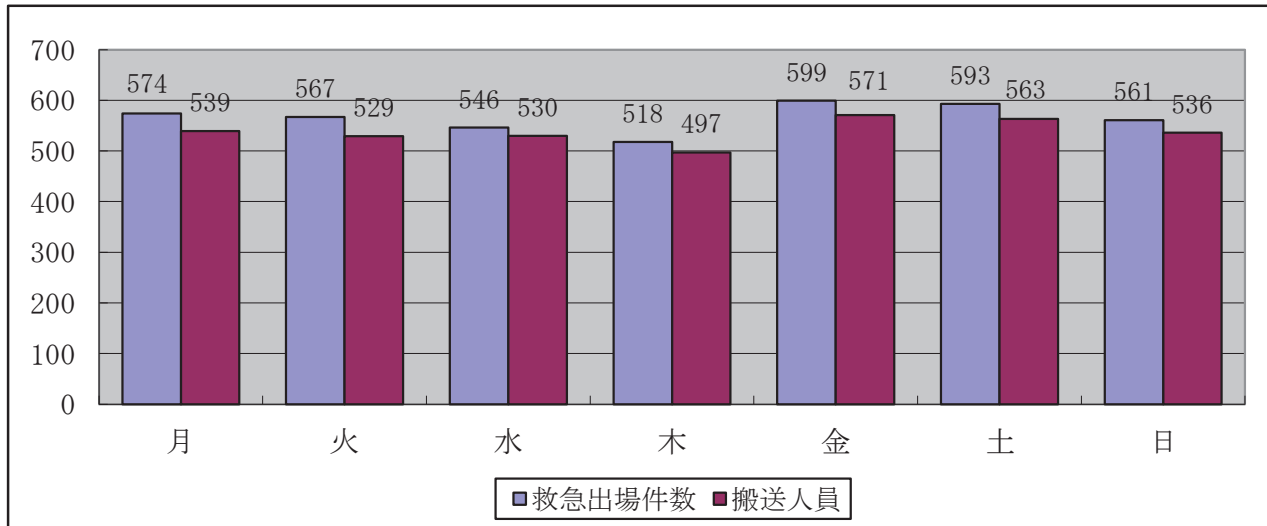
「年」

覚知時刻 事故種別	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	計
	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
火災		1				1	1	1			1		5
自然災害													0
水難事故					2	2	2	4	3				13
交通事故	10	10	5	20	33	34	46	46	53	32	13	12	314
労働災害					9	8	4	6	1	3			31
運動競技					1	9	11	11	4	1	1		38
一般負傷	21	16	24	54	108	77	64	58	71	47	47	30	617
加害				3		1					1	1	6
自損行為	2		2		4	3	4	6	5	3	3	2	34
急病	105	98	108	247	302	251	234	233	238	268	230	137	2451
転院搬送	6		1	2	62	55	39	33	29	14	7	7	255
その他										1			1
計	144	125	140	326	521	441	405	398	404	369	303	189	3765

23 曜日別救急出場件数及び搬送人員

「年」

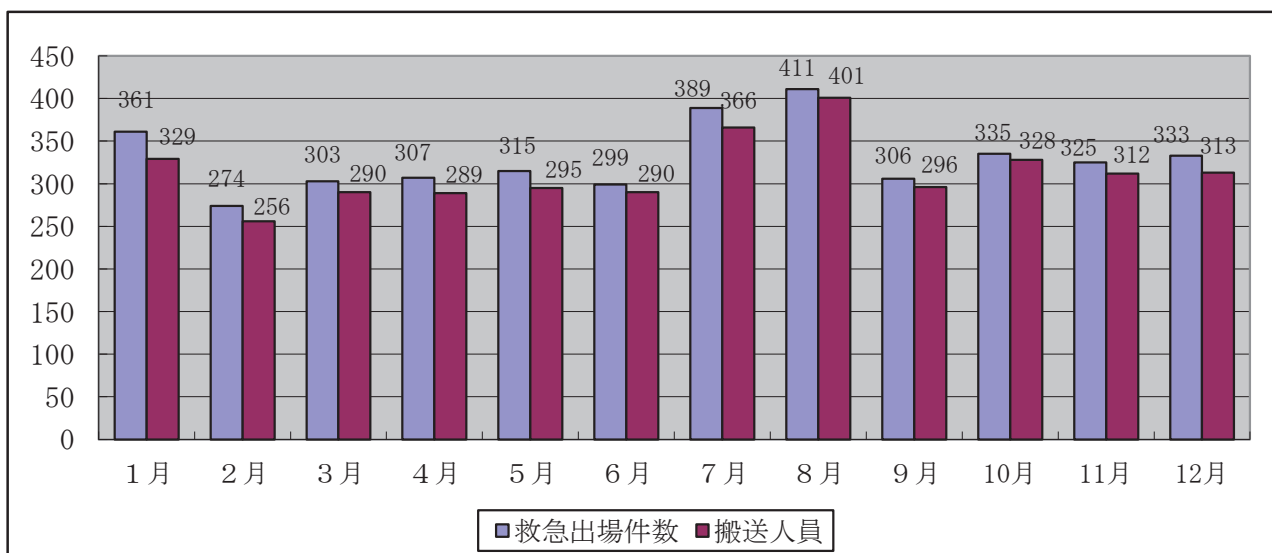
	月	火	水	木	金	土	日	計
出場件数	574	567	546	518	599	593	561	3,958
搬送人員	539	529	530	497	571	563	536	3,765



24 月別救急出場件数及び搬送人員

「年」

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
出場件数	361	274	303	307	315	299	389	411	306	335	325	333	3,958
搬送人員	329	256	290	289	295	290	366	401	296	328	312	313	3,765



25 医療機関別搬送人員の状況

「年」

	医療機関					その他の場所	計
	国立	公立	公的	私的病院	私的診療所		
告示	311	11	2,827	427			3,576
非告示	2	8	1	91	47	40	189
計	313	19	2,828	518	47	40	3,765

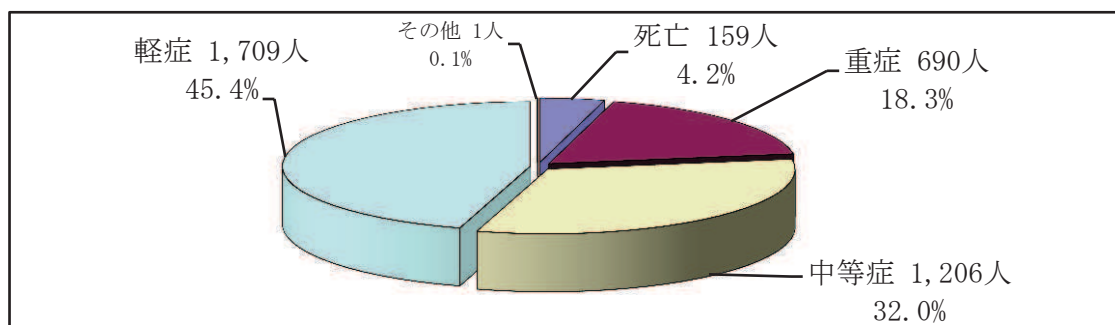
医療機関の分類

- 1 「国立」とは開設者が国（公社、労働者健康福祉機構、独立行政法人等を含む）であるもの。
- 2 「公立」とは開設者が都道府県、市町村及び地方自治法（昭和22年法律第67号）第284条第1項に規定する地方公共団体の組合であるもの。
- 3 「公的」とは開設者が次の者であるもの。
 - (1) 国民健康保険法（昭和33年法律第192号）第83条に規定する国民健康保険団体連合会及び国民健康保険法施行法（昭和33年法律第193号）第2条の規定により、国民健康保険法の施行後も引き続き国民健康保険を行う普通国民健康保険組合
 - (2) 日本赤十字社
 - (3) 社会福祉法人恩賜財団済生会
 - (4) 全国厚生農業協同組合の会員である厚生（医療）農業協同組合連合会
 - (5) 社会福祉法人北海道社会事業協会
- 4 「その他の場所」とは接骨院等及びヘリポートを含む。

26 事故種別傷病程度別搬送人員

「年」

事故種別	傷病程度					合計
	死亡	重症	中等症	軽症	その他	
火災		1		4		5
自然災害						0
水難事故	1	1	7	4		13
交通事故	1	19	50	243	1	314
労働災害		5	12	14		31
運動競技			13	25		38
一般負傷	6	150	141	320		617
加害		1		5		6
自損行為	10	5	6	13		34
急病	140	417	840	1,054		2,451
転院搬送	1	91	136	27		255
その他						1
合計	159	690	1,206	1,709	1	3,765
構成比	4.2	18.3	32.0	45.4	0.1	100.0

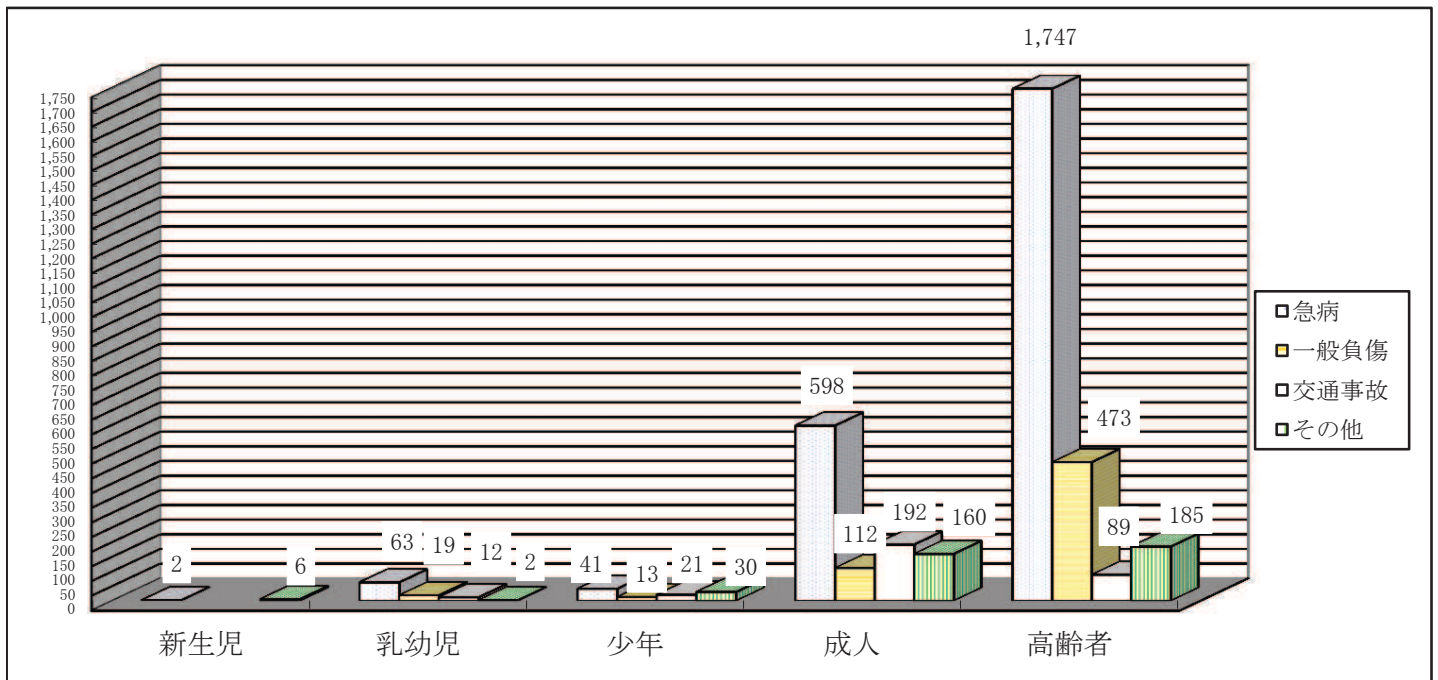


27 年齢区分別事故種別搬送人員の状況

「年」

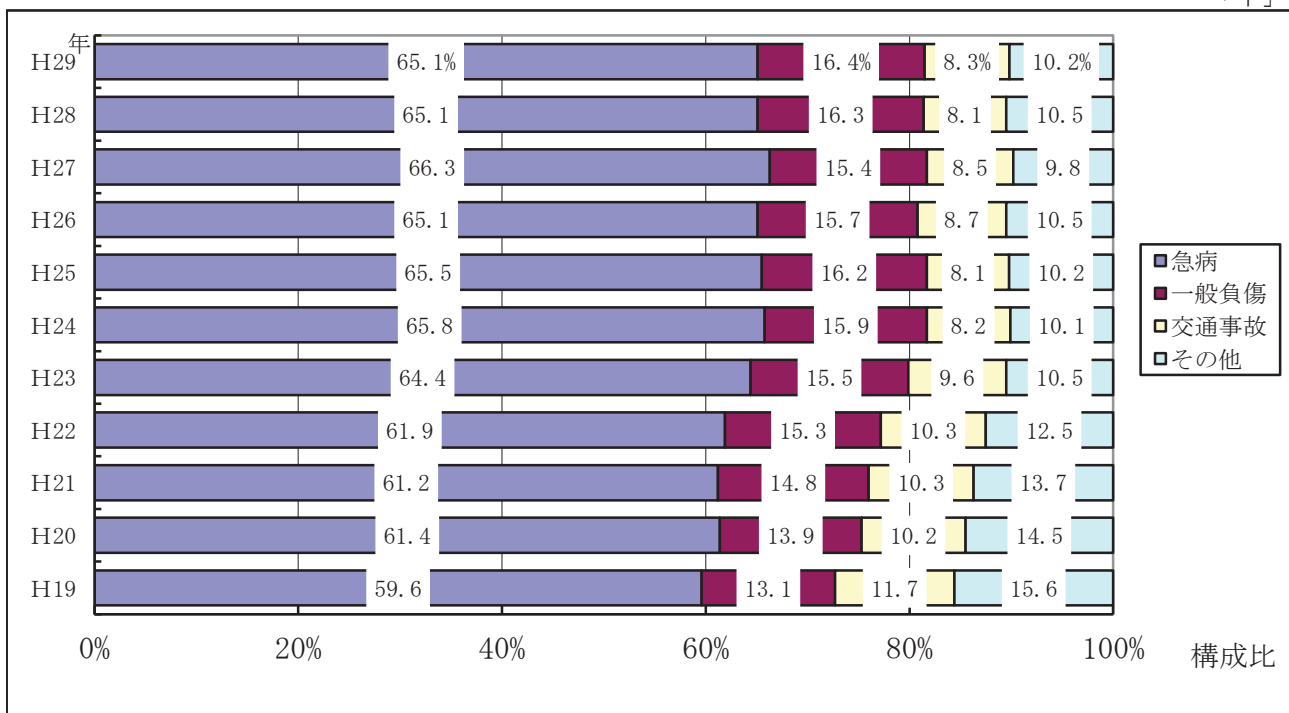
	急病	一般負傷	交通事故	その他	計
新生児	2			6	8
乳幼児	63	19	12	2	96
少年	41	13	21	30	105
成人	598	112	192	160	1,062
高齢者	1,747	473	89	185	2,494
計	2,451	617	314	383	3,765

新生児:生後28日未満の者
 乳幼児:生後28日以上満7歳未満の者
 少年:満7歳以上満18歳未満の者
 成人:満18歳以上満65歳未満の者
 高齢者:満65歳以上の者



28 事故種別搬送人員構成比の推移

「年」

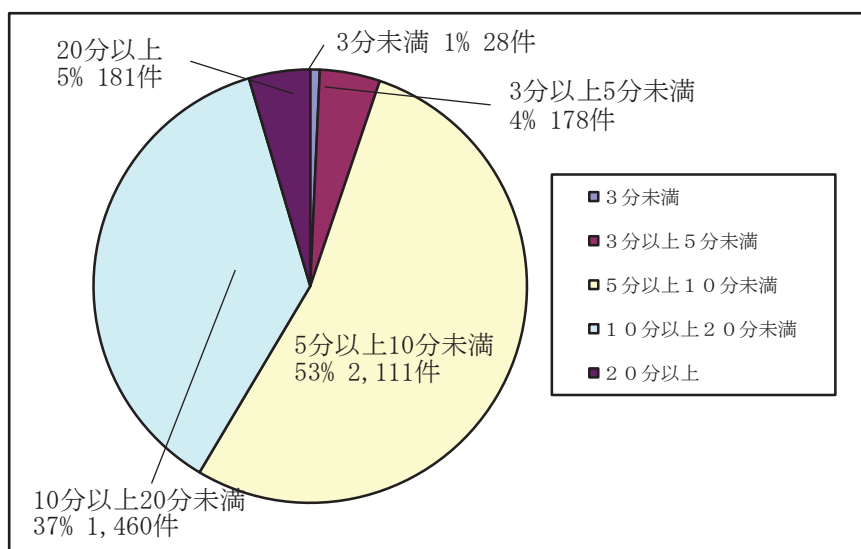


29 現場到着所要時間別出場件数

「年」

現場到着時間 (分)	件
3分未満	28
3分以上5分未満	178
5分以上10分未満	2,111
10分以上20分未満	1,460
20分以上	181
計	3,958

現場到着所要時間 (分)		
最短	最長	平均
1	40	9.8

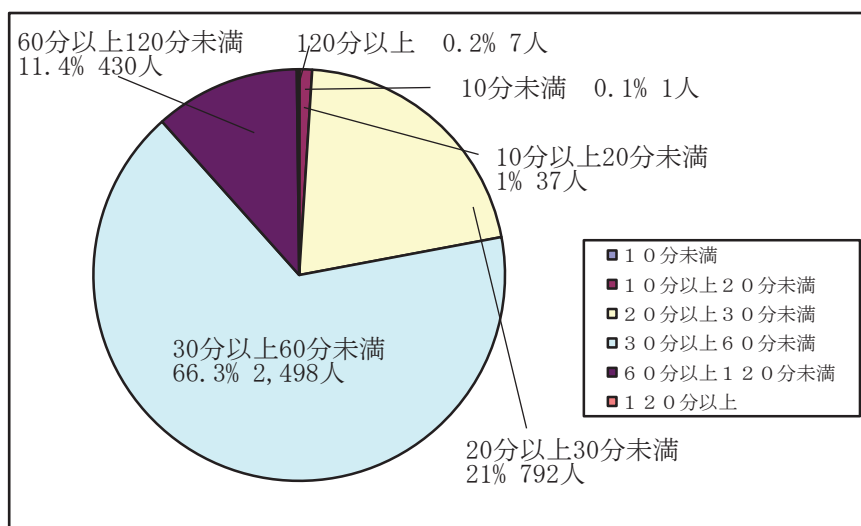


30 収容所要時間別搬送人員

「年」

収容所要時間 (分)	人
10分未満	1
10分以上20分未満	37
20分以上30分未満	792
30分以上60分未満	2,498
60分以上120分未満	430
120分以上	7
計	3,765

収容所要時間 (分)		
最短	最長	平均
9	131	41.2



31 救急隊員の行った応急処置件数

「年」

種別・処置対象搬送人員 処置	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
		2,451	314	617	383
止血	23	26	78	25	152
固定	7	174	96	36	313
人工呼吸	23			2	25
酸素吸入	840	36	63	109	1,048
保温	2,309	215	546	347	3,417
被覆	17	67	171	40	295
心マッサージ	1				1
心肺蘇生	120	2	7	10	139
うち自動式心マッサージ器	68	1	6	7	82
在宅療法継続	152	2	21	5	180
ショックパンツ					0
血圧測定	2,307	304	597	352	3,560
心音・呼吸音聴取	770	148	96	81	1,095
血中酸素飽和度測定	2,344	310	609	369	3,632
心電図伝送等	2,300	181	455	290	3,226
気道確保（用手）	191	3	10	14	218
うち経鼻エアウェイ	4				4
うち喉頭鏡、鉗子等	1		2		3
○ うちラリングアルマスク等	46		4	3	53
○ 気管挿管					0
除細動	13				13
静脈路確保					
○ C P A前	12		2	1	15
C P A後	61	1	2	7	71
○ 薬剤投与	32	1	2	1	36
血糖測定	49	1	1	1	52
○ ブドウ糖投与	4				4
その他	2,293	262	574	322	3,451
計	13,987	1,734	3,342	2,022	21,085
うち医師の指示等を必要とする 応急処置の件数	155	2	10	12	179

- ※ 1 本表は傷病者を医療機関等へ搬送するまでの間に救急隊員が行った応急処置について、その処置の対象となった傷病者の数及び処置件数を計上したものである。
 2 ○は医師の指示等を必要とする応急処置の項目である。
 3 その他の処置とは、検温、嘔吐処置、清拭等他に分類されないものである。

32 救急救命士の救急自動車搭乗状況

「年」

区分	件数および搭乗率
全救急出場件数 A	3,958
全体における救命士搭乗件数 B	3,950
全体における救命士の搭乗率 B / A	99.8%

参考
平成29年12月31日現在
※救急救命士27名

※ 救急救命士の資格を有している消防職員35名のうち、救急救命士として業務を行っている救急隊員

33 応急手当普及啓発活動状況

「年」

区分	普通救命講習					上級救命講習	救命入門	普及員講習 I	普及員再講習	指導員講習 II	その他の講習	計
	I			II	III							
	I	e-ラーニング	ステップアップ									
講習回数	34 (1)	3	1		8		34	2	1	2	55 (38)	140 (39)
受講者数	789 (35)	28	31		280		814	31	6	7	1,877 (1,271)	3,863 (1,306)

※ () は普及員による講習回数と受講者数

34 管内医療機関数

「平30.4.1」

医療機関数														
救急告示医療機関					その他の医療機関					計				
国立	公立	公的	私 立		国立	公立	公的	私 立		国立	公立	公的	私 立	
			病院	診療所				病院	診療所				病院	診療所
1		1	1		1	8		2	59	2	8	1	3	59
小 計			3		小 計			70		計			73	

35 救助活動件数

「年」

事故種別 区分	火 災		交通事 故	水難事 故	風水害等 自然事 故	機械によ る事 故	建物によ る事 故	ガス及び 酸欠事 故	破裂事 故	その他 の事 故	計
	建物	建物以外									
出場件数	1		42	4				1		24	72
活場件数	1		9	1						15	26
救助人員			10	6						12	28

36 月別救助出場件数

「年」

事故種別 月別	火災		交通事 故	水難事 故	風水害等 自然事 故	機械によ る事 故	建物によ る事 故	ガス及び 酸欠事 故	破裂事 故	その他 の事 故	計
	建物	建物以外									
1月			4								4
2月			3								3
3月	1		4							3	8
4月			4					1		4	9
5月			4	1							5
6月			1							3	4
7月			4	1						3	8
8月			8	2						4	14
9月			2							3	5
10月			2							1	3
11月			4							1	5
12月			2							2	4
計	1	0	42	4	0	0	0	1	0	24	72

37 市町村別救助出場件数

「年」

区分	事故種別		火災 建物 以外	交通 事故	水難 事故	風水 害等	自然 事故	機械 による	事故 建物 による	ガス 及び	酸欠 事故	破裂 事故	その 他の	事故 計
	建物	以外												
柏崎市				33	4					1			22	60
刈羽村				3									1	4
出雲崎町	1			3									1	5
管外				3										3
計	1	0		42	4	0	0	0	0	1	0	0	24	72

38 市町村別救助出場件数過去5年間の推移

「年」

市町村別	区分	25年	26年	27年	28年	29年
柏崎市	出場件数	60	57	56	58	60
	活動件数	15	22	21	24	22
刈羽村	出場件数	6	6	1	8	4
	活動件数	3	4		1	1
出雲崎町	出場件数	4	4	3	5	5
	活動件数	3	2	2	3	3
管外	出場件数	8	4	6	4	3
	活動件数				1	
計	出場件数	78	71	66	75	72
	活動件数	21	28	23	29	26

39 救助訓練実施状況

「年」

区分	訓練内容	水難 訓練	山岳 訓練	ロープ 基本	応用 訓練	検索 救助 訓練	取扱 訓練 各種 救助 機器	各種 救助 事象 想定 訓練	その 他の 訓練	計
実施延回数		40		50	150	180	36	250		706
実施延人員		500		200	1,300	900	288	1,200		4,388
実施延時間		80		100	300	270	72	375		1,197

40 救助器材保有状況

「平30.4.1」

一般救助用器具		隊員保護用器具	
かぎ付き梯子	5	耐電手袋	17
三連梯子	13	耐電衣	2
ワイヤー梯子	1	耐電ズボン	2
空気式救助マット	1	耐電長靴	2
救命索発射銃	1	防塵メガネ	149
救助用縛帯	8	携帯警報機	5
平担架	3	防毒マスク	308
重量物排除用器具		化学防護服（陽圧式除く）	14
油圧ジャッキ	3	陽圧式化学防護服	4
油圧スプレッダー	5	耐熱服	6
可搬ウィンチ	6	水難救助用器具	
マンホール救助器具	1	潜水器具	11
マット型空気ジャッキ	2	救命胴衣	73
大型油圧スプレッダー	3	水中投光器	10
救助用支柱器具	0	救命浮環	13
切断用器具		浮標	2
油圧切断機	5	救命ボート	2
エンジンカッター	3	船外機	3
ガス溶断器	1	ドライスーツ	12
チェーンソー	11	ウェットスーツ	16
鉄線カッター	4	山岳救助用器具	
空気鋸	1	登山器具	5
大型油圧切断機	3	バスケット型担架	7
空気切断機	1	パーティカルストレッチャー	1
破壊用器具		スケッドストレッチャー	3
万能斧	20	シットハーネス	10
ハンマー	6	ヘリハーネス	1
携帯用コンクリート破壊器具	1	ロープレスキュー器具	2
削岩機	1	高度救助用器具	
ハンマドリル	1	簡易画像探索器	1
ドアオープナー	1	地中音響探知機	1
検知・測定用器具		熱画像直視装置	2
可燃性ガス測定器	6	夜間用暗視装置	1
有毒ガス測定器（検知管式）	1	その他の救助用器具	
酸素濃度測定器	6	携帯投光器	18
呼吸保護用器具		車両移動器具	1
空気呼吸器	92	緩降機	4
酸素呼吸器	5	グラスマスターツール	10
簡易呼吸器	35	発動発電機（500w）	22
防塵マスク	10	発動発電機（1.5kw）	3
送排風機	1	発動発電機（3kw）	1
エアラインマスク	1	エアーテント	2

41 原子力防護資機材保有状況（新潟県から借受）

「平30.4.1」

配置場所		本部 署	西 分署	高柳 分遣所	西山 分遣所	出雲崎 分遣所	計
内 訳	サーベイメーター (収納ケース付)	69	2	2	2	2	77
	電離箱式7 シンチレーション1 GM12						
	デジタル式警報線量計	223	20	10	20	10	283
	防護服(タイベック)	369	20	10	20	10	429
	防護マスク	83	20	10	20	10	143
	防護靴	100	20	10	20	10	160
	オーバーシューズ	369	20	10	20	10	429
	アノラック(上・下)	705	20	10	20	10	765
手袋	ゴム製	316	20	10	20	10	376
	布製	210	20	10	20	10	270
	汚染防護シート	7					7
	ドライキャビネット	2	1		1		4
	スチール書庫	2		1			3
	空気呼吸器	23	9		5		37
	空気呼吸器用ボンベ	54	10		10		74
	高圧エアコンプレッサー	1					1
	放射線防護服	15			5		20
	ノートパソコン	1					1
	デジタルカメラ	1					1
	広報車兼資機材搬送車	1					1
無 線 機	車載用無線	1					1
	可搬型携帯無線	4	1		1		6
	携帯無線	23	2	2	2	2	31

42 気象状況

(1) 月別気象状況 (観測場所・消防本部)

「年」

月 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	累計
平均気圧 (hpa)	1,015.5	1,015.0	1,014.7	1,011.6	1,011.1	1,007.7	1,007.4	1,005.6	1,010.3	1,017.4	1,017.2	1,016.1	1,012.5	
平均湿度 (%)	79.9	77.1	75.5	70.5	72.2	78.8	81.7	80.7	78.8	83.7	81.6	83.6	78.7	
最小湿度 (%)	17.7	33.6	21.6	15.8	16.6	33.3	36.1	34.7	32.5	25.8	33.8	36.3		
平均風速 (m/s)	3.7	3.9	2.4	2.2	1.7	1.9	1.7	1.5	1.7	1.6	2.4	3.6	2.4	
最大風速 (m/s)	29.0	27.6	22.8	26.7	18.1	23.1	19.1	22.7	28.0	28.0	24.4	28.4		
平均気温 (℃)	3.4	3.2	5.8	11.6	17.5	18.9	26.0	26.5	21.5	16.1	8.9	4.3	13.6	
最高気温 (℃)	13.5	14.8	16.1	24.9	30.1	27.7	35.7	38.6	30.5	26.4	20.8	14.0		
最低気温 (℃)	-3.1	-2.4	-1.5	0.5	6.5	10.0	18.4	18.4	11.6	6.7	-0.2	-1.2		
降水量 (mm)	222.5	197.0	132.5	88.0	68.5	45.0	430.5	173.5	144.5	180.0	391.5	280.5		2,354.0
降雪量 (cm)	72.0	25.0	10.0	—	—	—	—	—	—	—	3.0	23.0		133.0
快晴		1		3	3	2	2		1		3			15
晴	4	1	8	14	13	9	7	11	18	3	5	1		94
曇	16	16	17	8	14	16	17	17	7	22	11	16		177
雨	5	8	4	5	1	3	5	3	4	6	11	8		63
雪	6	2	2									6		16

備考

最高気温	38.6℃	8月7日	14:12
最低気温	-3.1℃	1月15日	0:12
最大風速	29 m/s	1月14日	22:12
最小湿度	15.8%	4月5日	13:45

(2) 過去5年間の気象状況（観測場所・消防本部）

「年」

区分 \ 年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平均
平均気圧 (hpa)	1,012.2	1,013.1	1,013.2	1,013.5	1,012.5	1,012.9
平均湿度 (%)	82.4	76.6	77.9	77.0	78.7	78.5
最小湿度 (%)	18.3	13.0	14.1	5.0	15.8	
平均風速 (m/s)	2.3	2.3	2.2	2.0	2.4	2.2
最大風速 (m/s)	33.8	30.4	31.6	31.3	29.0	
平均気温 (°C)	13.9	13.6	14.2	14.5	13.7	14.0
最高気温 (°C)	35.9	35.2	38.8	37.0	38.6	
最低気温 (°C)	-4.4	-5.3	-2.9	-5.1	-3.1	
降水量 (mm)	2,714.0	2,274.0	1,741.0	1,958.0	2,354.0	2,208.2
降雪量 (cm)	241.0	293.0	63.0	238.0	130.0	193.0

消 防 団

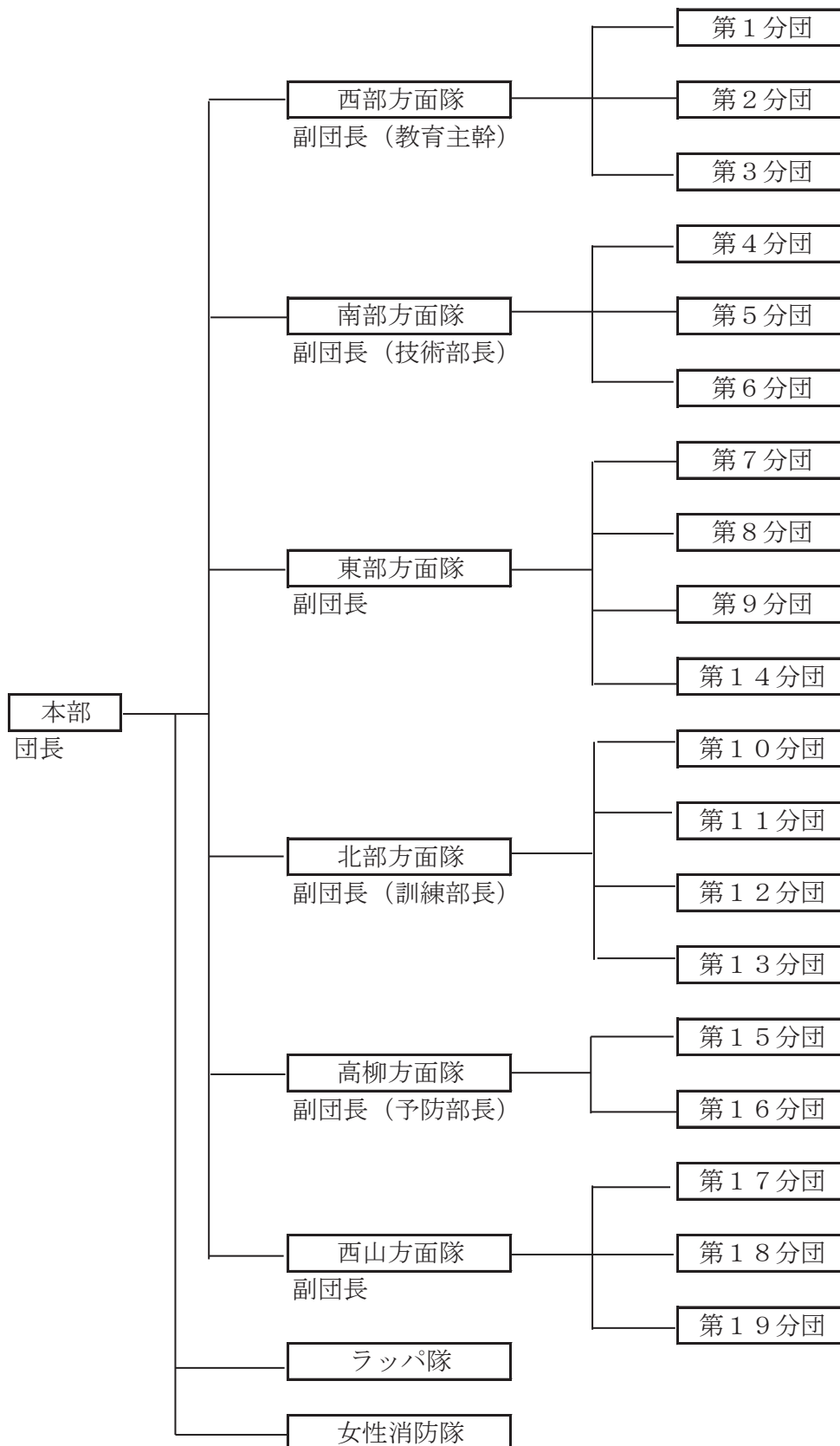
1 歴代消防団長

柏崎市消防団

歴代	氏名	就任	退任	備考
初代	布施宗一	昭22. 12. 17	昭25. 8. 4	昭和22. 12. 7 柏崎市消防団結成
二代	笠木恭平	昭25. 8. 10	昭30. 5. 24	
三代	西川善吉	昭30. 6. 8	昭31. 1. 27	
四代	海津善四郎	昭31. 1. 28	昭34. 5. 8	
五代	品田三勇司	昭34. 5. 9	昭39. 3. 31	
六代	木村辰二	昭39. 4. 1	昭41. 1. 13	
七代	高橋久晴	昭41. 1. 14	昭44. 4. 25	
八代	石黒明治郎	昭44. 6. 10	昭55. 3. 31	
九代	竹田修治	昭55. 4. 1	昭59. 3. 31	
十代	長谷川吉夫	昭59. 4. 1	平3. 3. 31	
十一代	岡村実	平3. 4. 1	平11. 3. 4	
十二代	山田順榮	平11. 3. 10	平16. 3. 31	
十三代	品田汎朗	平16. 4. 1	平24. 3. 31	H17. 5. 1高柳町、西山町と合併
十四代	竹内悦夫	平24. 4. 1	平25. 3. 31	
十五代	入澤哲郎	平25. 4. 1	平29. 3. 31	
十六代	吉田喜一郎	平29. 4. 1		

2 消防団組織図

「平30.4.1」



3 消防団員調

(単位：人) 「平30.4.1」

階級別	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
消防団員	1	6	21	21	35	85	1,212	1,381
(女性団員)			(1)	(1)			(33)	(35)
(学生団員)							(男6・女9)	(15)

条例定数：1,584

4 消防団員報酬及び費用弁償の状況

(単位：円) 「平30.4.1」

階級別	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
消防団員報酬	106,000	70,000	51,000	37,000	32,000	25,000	22,000

費用弁償種別	火災・風水害・警戒活動	4時間以内	3,000
		4時間を超え6時間以内	4,500
		6時間を超え8時間以内	6,000
		8時間を超えた場合	超過に応じた額
	会議・訓練・予防業務等	1回につき	3,000

5 消防団車両の状況

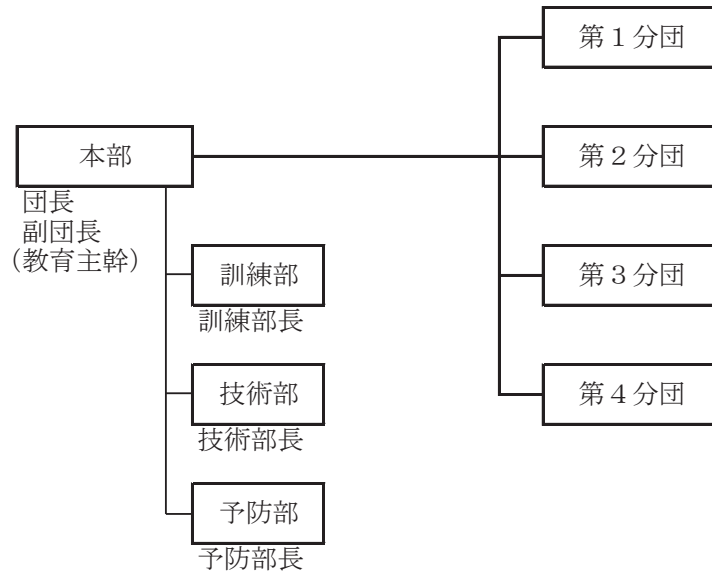
「平30.4.1」

種別	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	その他
台数	0	88	1 (防災活動車)

6 管内町村の消防団組織図

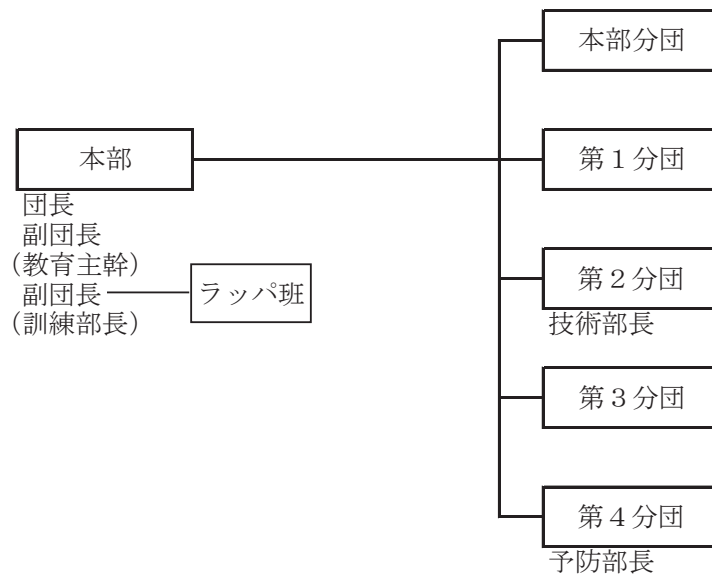
出雲崎町

「平30.4.1」



刈羽村

「平30.4.2」



消 防 年 報

平成30年 8月発行

発行 柏崎市消防本部

〒945-0034 柏崎市三和町8番51号

T E L 0257-(24)1500

F A X 0257-(24)1119